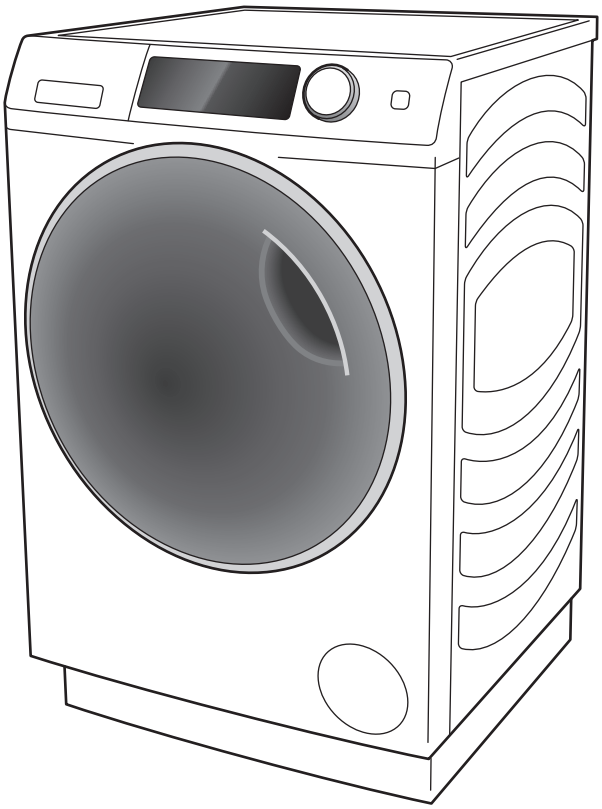
取扱説明書 保証書付(裏表紙)

RORO

ドラム式洗濯乾燥機 家庭用

品番 YWM-YV120N



(イラストはすべてイメージです)

お買い上げまことにありがとうございます。

- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。特に2 ～ 5ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- お読みになったあとは、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
  FOR USE IN JAPAN ONLY.

取扱説明書・製品本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の( )内の記号が色記号です。

目 次

ご使用の前に
- 安全上のご注意 …… 2
- 使用上のお願い …… 6
- 各部のなまえ／付属品 …… 7
- 操作パネル部のはたらき …… 8
- 洗濯の前に …… 10
- ドアロックとチャイルドロック …… 13
- 洗剤・柔軟剤量の目安 …… 14
- 洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】 …… 15
- 洗剤・柔軟剤の入れかた【自動投入】 …… 16
- 自動投入の設定のしかた …… 17
- コースの内容と所要時間の目安 …… 18
- 洗濯の機能 …… 20

使いかた
- 洗濯する／洗濯▶乾燥する …… 21
- 乾燥する／衣類の花粉を落とす …… 22
- 部屋干し洗濯 …… 23
- 毛布などの大物の洗濯 …… 24
- セーターやブラウスなどを洗濯する …… 26
- 洗えるスーツを洗濯する …… 28
- 少量の衣類をやさしく「洗濯」「乾燥」する …… 30
- 香り付けして洗濯する …… 32
- 除菌する …… 33
- コースの運転内容を変更する …… 34
- お好みの運転内容を記憶させる …… 36
- 予約運転をする …… 37

必要なとき
- こんなときには …… 38
- お手入れのしかた …… 39
- ドラムを洗う／乾かす …… 44
- 据え付け …… 48
- 故障かな？と思ったら …… 58
- こんな表示がでたら …… 62
- 仕　様 …… 64
- 別売部品 …… 65
- 保証とアフターサービス …… 66
- 保証書 …… 裏表紙

0020512995

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害や財産の損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分して説明しています。

⚠警告 死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容です。	⚠注意 傷害を負う可能性、または物的損害が発生すると想定される内容です。

■お守りいただく内容の種類を、図記号で区分して説明しています。

⃠ してはいけない「禁止」の内容です。	● 必ずお守りいただく「強制」の内容です。

⚠警告

油や引火物が付着した衣類や引火性のある衣類を乾燥させない

可燃性のある、クッキングオイル、アセトン、アルコール、ガソリン、ケロシン、染み抜き剤、テレビン油、ワックス、ワックスリムーバーなどで汚れたもの。
可燃性のある素材、発泡ゴム（発泡ラテックス）、シャワーキャップ、防水繊維、ゴムで裏打ちされた衣類、発泡ゴムでできた枕など。
洗濯および仕上げのために化学薬品を使用したもの。

●油の酸化熱による、自然発火や引火のおそれがあります。
●柔軟剤または類似のものは、柔軟剤および乾燥機の取扱説明書に従って使用してください。

ライターやマッチのようなすべてのものをポケットから取り除く

●火災や破損のおそれがあります。

洗濯および仕上げのために化学薬品を使用する場合は、乾燥機能を使用しない

●故障や化学薬品による衣類の変色の原因になります。

子供にはドラムをのぞかせない
子供など不慣れなかただけで使わせない

●誤操作による危害を認識し安全に操作できない子供や補助が必要な人だけでは使わせないでください。必ず、大人の方や補助者の監視のもと使用してください。
●子供が機器で遊ばないように監視してください。感電・けが・やけどの原因になります。

子供をドラム内に入らせない

●ドラム内に閉じ込められたり、けがややけどのおそれがあります。

改造は絶対しない
また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

●火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。➡P67
・「こんな表示がでたら」➡P62

回転中のドラムに手を入れない

●ドラムの回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物やドラムに手を触れないでください。ゆるい回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。
特にお子さまにはご注意ください。

本体各部に直接水をかけない

●ショート・感電のおそれがあります。

風雨にさらされるところには、据え付けない

●風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

浴室・シャワー室などには、据え付けない

●感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

火気を近付けない

●火気を近付けたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

引火物をドラムに入れない

●ドラムには絶対に、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。爆発や火災のおそれがあります。

⚠警告

アースを確実に行う

●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

交流100V以外では、使用しない

●火災の原因になります。

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

●電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

延長コードは使用しない

●火災や漏電の原因になります。

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（使用を中止しお買い上げの販売店に修理を依頼する）

●傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電やけがをするおそれがあります。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

●感電やけがをするおそれがあります。

電源プラグを本体で押し付けない

●傷つき、過熱発火のおそれがあります。

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

●火災の原因になります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

●接触不良による感電・火災の原因になります。

糸くずやホコリを洗濯機の周りにためない

●引火して火災のおそれがあります。

ロック中のドアを無理に開けない

●破損や故障の原因になります。

ドアにぶら下がったり、無理な力を加えない

●破損や故障、けがの原因になります。
衣類を出し入れするときも、ドアパッキンに無理な力を加えないように注意してください。

乾燥運転時は乾燥行程が終了する前に、運転を止めて放置しない

●途中で止めた場合は、すぐにすべての衣類を取り出して、広げて冷ましてください。衣類が異常加熱して発火する場合があります。

タイマーなどを通して電源供給したり、定期的に電源を入れたり、切ったりする回路に接続しない

●故障したり、衣類が異常加熱して発火する場合があります。

異常時（煙・においなど）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください ➡P67

●異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

据え付けは、販売店または据付専門業者に依頼する
●本体が重いので腰を痛めたり、けがをするおそれがあります。

本体のドアを全開にするため、鍵のかかるドア、引き戸の中、ドアの後ろに据え付けない

高い場所には据え付けない
●脱水時の異常振動による本体の移動や落下により、けがや破損・水漏れなどの原因になります。

直射日光のあたる場所には据え付けない
●プラスチック部品の変色・変形の原因になります。

冬期に凍結のおそれのある場所には据え付けない
➡P48

上にのぼったり、重いものを載せない
●変形・破損によりけがをするおそれがあります。

本体の下に手や足を入れない
●けがをするおそれがあります。

給湯器とつながない
●感電・漏電の原因になります。

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない
●プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の原因になります。

さび・砂鉄の含まれる水は使わない
●井戸水・さびた給水管などの使用は水漏れ・故障などの原因になります。

粉石けんや重曹、塩素系漂白剤は使わない
●衣類の変色や故障・詰まって水漏れの原因になります。

運転前は、必ず水栓を開いて給水ホースの接続を確認する
●ネジがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

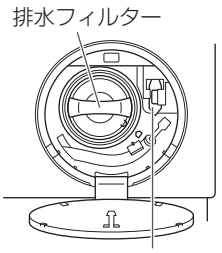
使用前にドアパッキン表面に糸くずなどの異物が付着していないか確認する
●水漏れの原因になります。

衣類を出し入れするときにドアパッキンに無理な力を加えない
●水漏れの原因になります。

ドア取り付け金具近くに手を置いたままドアを開閉しない
●手や指をはさむことによるけがのおそれがあります。

運転中に排水フィルターのカバーを開けたり、排水フィルターを外さない
また、停電時ドアロック解除レバーに触らない
●故障や水漏れの原因になります。

ドラム内に残水があるときは、排水フィルターを外したり、ドアロック解除レバーに触らない
●多量の水が出るおそれがあります。



排水フィルターは運転前にしっかり締める
また、お手入れのとき以外は排水フィルターを必ず取り付けておく

ドアに衣類がはさまったまま運転しない
●水漏れの原因になります。

洗剤ケースを外したまま運転しない
●水漏れの原因になります。

洗濯ネットに入れた洗濯物だけで洗濯や脱水をしない
●異常振動し、壁などの破損やけが、衣類の損傷、水漏れなどの原因になります。

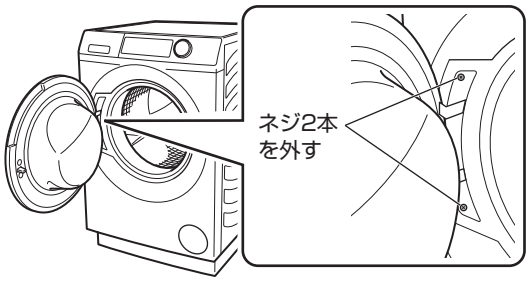
ふとん・毛布洗いに、洗濯ネット(毛布洗いネット)を使用しない
●異常振動し、壁などの破損やけがをするおそれがあります。

乾燥中、乾燥終了直後はドアガラス、ドラム内、ドア周囲金属部、排気口、衣類の金属ボタンやファスナーなどを触らない
●やけどをするおそれがあります。

⚠注意

廃棄処分するときは、ドアを取り外す

●子供が閉じこめられると危険です。



長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

●ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

●洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の取扱い表示を見て洗濯時の参考にしてください。

足拭きマットなどかたくて厚いもの、雨ガッパ、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、スキーウエア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。
洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。
（詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。）

使用上のお願い

●本体（特にドアや操作パネル部）に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取ってください。
印字のはがれ、樹脂の傷みや金属の腐食、誤動作の原因になります。
特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがありますので、ご注意ください。

●ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。
万一の水漏れを防止するためです。

●雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントには触らないでください。
感電するおそれがあります。

●運転中にドアがロックされない場合や、脱水中にドアロックを解除してもドラムが回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。
けがの原因になります。

●次のような場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて、当社「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。➡ P67

・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
・本体から煙や異常なにおいが出る
・電源コードに深い傷や変形がある
・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする

●傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

お願い

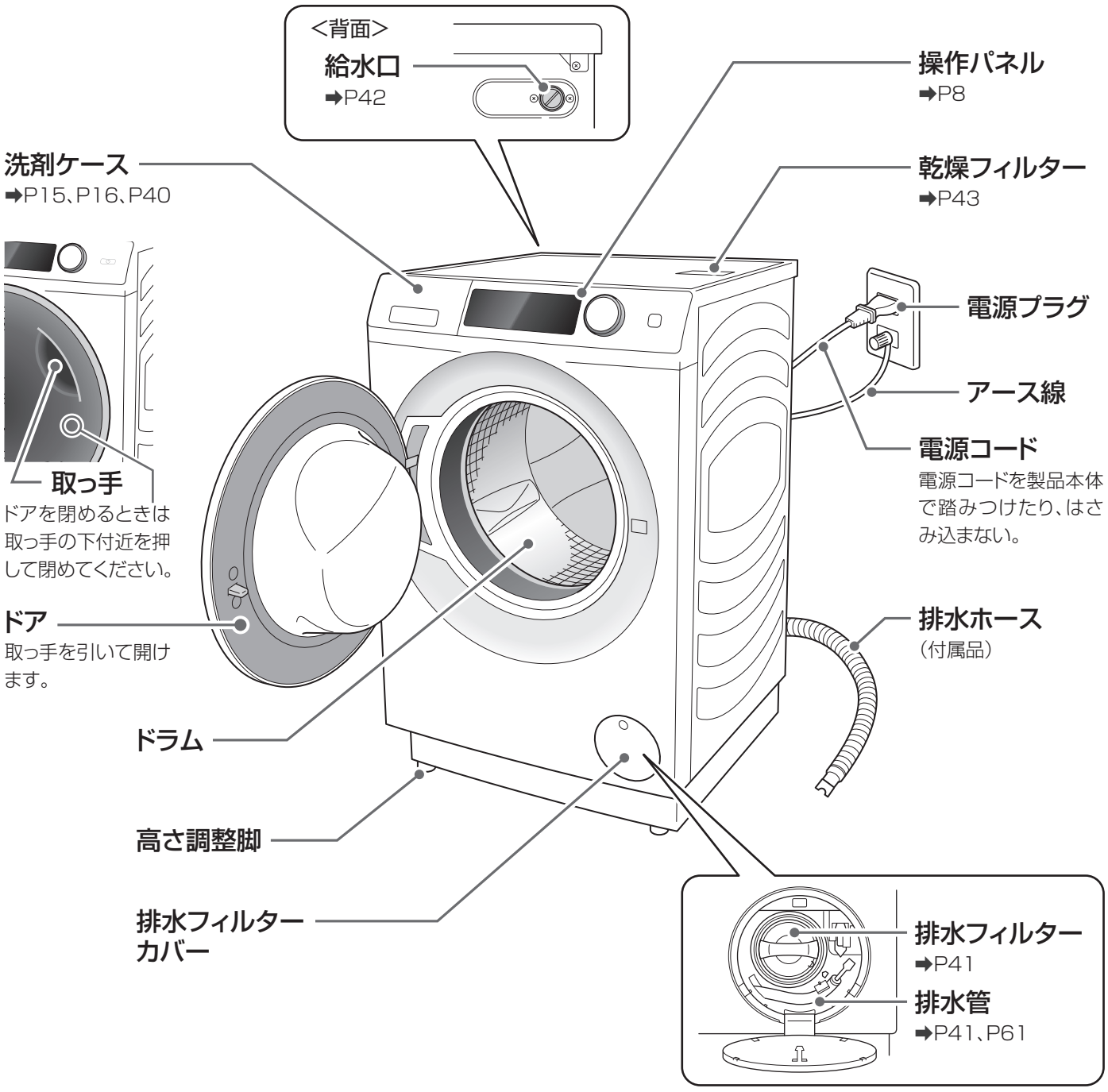
● 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

● 天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

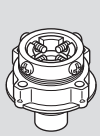
● 本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合
理容院、美容院、ホテル、病院や寮など一般家庭に比べて 1 日の使用回数が多い場合は、短期間で部品（モータ、軸受けなどの機構部品）の交換が必要になることがあります。耐久年数も減少します。
このようなご使用の場合は、保証期間の対象になりません。販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

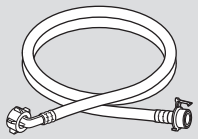
各部のなまえ／付属品



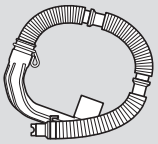
付属品



マジックつぎ手
（給水ホース先端に装着）（1個）

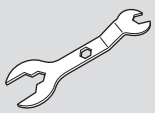


給水ホース
（1本・長さ約150cm）



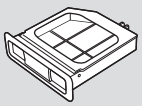
排水ホース
（1本・長さ約100cm）

ストッパー
（1個）



スパナ
（1個）

キャップ
（4個）



乾燥フィルター
（1個）

スパナは梱包材の台座に収納されています。
その他の付属品は梱包材の上部に収納されています。

操作パネル部のはたらき

洗い・すすぎ・脱水・乾燥

- お好みの設定に変更します。➡P34 ～ 35
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の行程を組み合わせたり、時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更します。
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。

洗乾切替

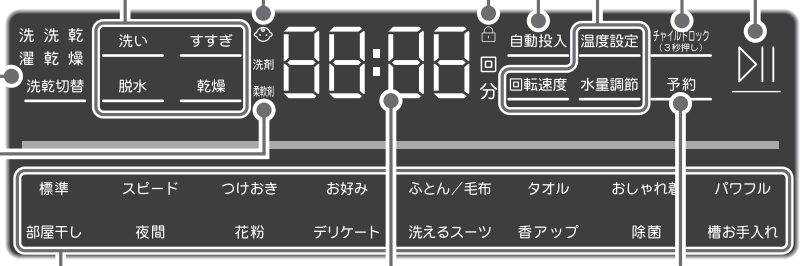
- 「洗濯」「洗乾」「乾燥」の運転モードを選択します。
- 選んだ運転モードが点灯します。
- モードにより行程の点灯が変わります。

チャイルドロック表示

- チャイルドロック設定中に点灯します。

ドアロック表示

- ドアがロックされているときに点灯します。
- 点滅しているときは、ロック解除中です。消灯してからドアを開けてください。



洗剤・柔軟剤表示

- 自動投入が設定されているときに点灯します。（工場出荷時は「自動投入なし」）
- 自動投入タンク内の残量が少なくなると、「洗剤」「柔軟剤」ランプの点滅でお知らせします。早めに補充してください。

コース表示

- 選択されているコースが点灯します。
- 選べるコースが弱点灯します。（「洗乾切替」で選んだ運転モードにより異なります。）

表示部

- **残り時間**
  運転中は、運転終了までの残り時間を表示します。
  布量検知中は「－－ －－」と表示されます。
- **洗剤量表示（「自動投入なし」設定時）**
  布量検知後、洗剤量の目安（杯）を表示します。
- **予約時間**
  予約運転中は、運転終了予定までの時間を表示します。
- **内容表示**
  お好みの設定に変更時に、時間・すすぎ回数や方法などの内容を表示します。
- **お知らせ表示** ➡P62 ～ 63
  異常が発生したとき、点滅と電子音でお知らせします。

●説明のためにすべての表示を点灯していますが、お使いの中でこのような表示はしません。

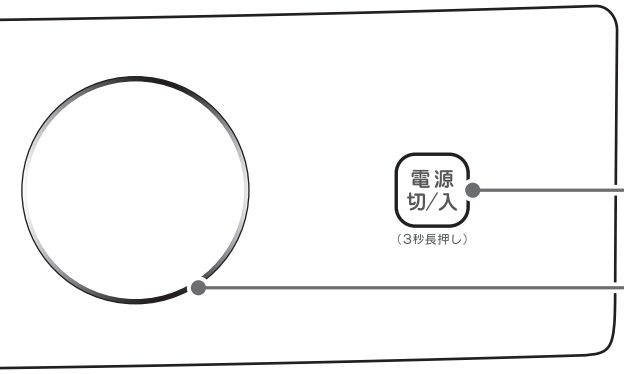
●画面内のタッチボタンは、設定（変更）可能な場合は「弱点灯」、設定中は「点灯」します。（消灯している場合は設定できません。）

自動投入 ➡P17

- 液体洗剤、柔軟剤の自動投入を設定をします。（設定した「洗剤」「柔軟剤」ランプが点灯します。）
- 粉末洗剤をご使用の場合は、柔軟剤のみ自動投入または自動投入なしを設定し、手動で投入してください。
- 工場出荷時は、「自動投入なし」の設定になっています。

チャイルドロック ➡P13

- ドアをロックし、電源の「入」「切」およびチャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。



予約 ➡P37

- 予約運転の運転終了時間を設定をします。

温度設定

- 洗いの水温を変更します。➡P34 ～ 35

回転速度

- 脱水の回転数を変更します。➡P34 ～ 35

水量調節

- 自動設定された水量に対して、水量調節を設定します。➡P34 ～ 35

スタート／一時停止

- 運転を開始します。
- 運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと運転を再開します。

電源 切／入

- 電源を「入」「切」します。
- 電源を入れると、記憶している運転モードが点灯します。➡P20
- **オートオフ機能**（自動的に電源が切れます。）
  ・運転が終了してから約2分後
  ・スタートせずに約2分経過したとき

コースダイヤル

- ダイヤルを回してコースを選択します。
- 自動投入の設定にも使用します。

残り時間・洗剤量・予約時間などの表示例

残り時間	洗剤量	予約時間	水　温
2:20	0.8	7:00	40℃
残り2時間20分の場合	0.8杯の場合	7時間後に運転が終了する場合	40℃の場合

すすぎ回数	脱水回数	水量調節	お知らせ表示
-3-	1200	-1	E4
注水すすぎ3回の場合	脱水回転数1200rpmの場合	水量少なめの場合	給水しない場合

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

据え付け時や初めて使用するとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。

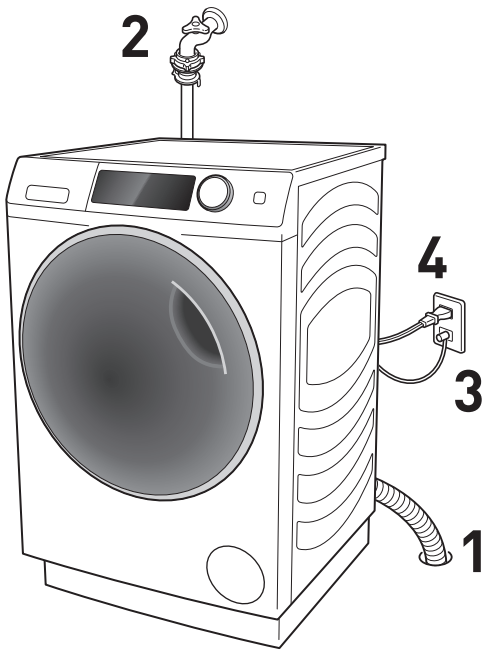
2 給水ホースをつなぐ

水栓を開いて、マジックつぎ手や給水ホースの接続部より水漏れがないか確認してください。

3 アースを取り付ける

4 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグは、根本まで確実に差し込んでください。



洗濯も乾燥もできないもの

下記のような取扱い表示があるもの

（新表示） （旧表示）

取扱い表示、素材表示のないもの

絹、レーヨン、キュプラ製品(その混紡品)

変色、型くずれします。

芯地を多く使っており、型くずれするもの

洗濯 / 手洗いの取扱い表示のないスーツ、ジャケット、ネクタイ、ワンピース、ツバのある帽子など。

純毛（毛100%）の毛布、ロングパイル（毛足10mm以上)の毛布、電気毛布

ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの

しわ、エンボス加工を施したもの

皮革、毛皮、羽毛およびその装飾のあるもの

和服、和装小物

防水性のマット、シート、衣類など ➡P5

市販の洗濯補助具

ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど

ペットの毛が付いたもの

排水フィルターの目詰まり、故障の原因になります。

わたやスポンジ類を使ったもの

座布団や枕、クッションなど。傷んだり、故障の原因になります。

乾燥できないもの

下記のような取扱い表示があるもの

（新表示） （旧表示）

「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のあるもの

コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの)、エンボス加工をした衣類

ウールなどの獣毛製品(その混紡品)

タイツ、ストッキング、刺しゅうやレースの付いたもの、新合繊(超極細繊維)

羽毛布団

のりづけした衣類

洗濯量について

コースによって洗濯容量が異なります。右表を参考に洗濯容量を超えないようにしてください。
洗濯物の量が多いときは、無理をせずに何回かに分けて洗ってください。

約50g	くつ下（混紡） ブリーフ（綿100%）
約110g	アンダーシャツ（綿100%）
約200g	ワイシャツ（混紡）
約300g	バスタオル（綿100%）
約500g	パジャマ上・下（綿100%）
約600g	ジーンズ（綿100%）
約800g	作業着上・下（混紡）

お知らせ

- 厚手のものやセーターなど水を吸って重くなるようなものを 1 枚だけで洗わないでください。脱水時の振動が大きくなり運転が停止することがあります。バランスを取るためにバスタオルなどを一緒に入れてください。
- 洗濯後に小物衣類が見当たらない場合は、ドアパッキンの中を確認してください。➡P40

洗濯物の準備

■洗濯物を確認する

衣類の取扱い表示に従う

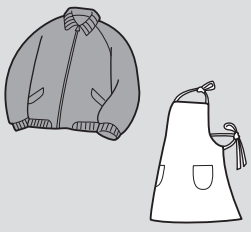
飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

●衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

●まれにピンク色に変色することがあります。すぐに洗い流してください。

ひもは結ぶ
ボタン、面ファスナーは留める
ファスナーは閉める



ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷めたり、異常音・故障の原因になります。

衣類の取扱い表示（例）

衣類の裏に付いているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。
※取扱い表示のないものもあります。
　また表示があるもので洗濯できないものもあります。➡P10
2016 年12月に、衣類の「取扱い表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示	新表示	
		洗濯機で洗濯ができる
		手洗いができる
		洗濯できない
		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
		酸素系漂白剤による漂白はできるが、塩素系漂白剤による漂白はできない
		漂白処理はできない

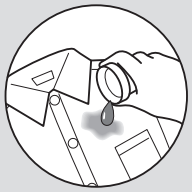
洗濯の前に

洗濯物の準備

■汚れがひどいものは前処理をする　※部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

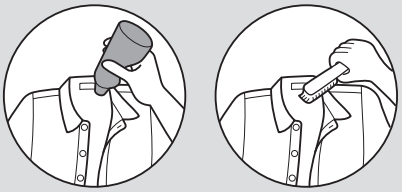
シミ汚れ

●酸素系液体漂白剤やシミ汚れ用洗剤などを塗ってください。
●食べ物のシミの場合、付着したらすぐに汚れを取り除いてください。



えり・そで汚れ

●専用洗剤を塗って洗ってください。または、石けんや洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



どろや砂汚れ

●本体の故障を防ぐため、ブラシなどで落としてから洗ってください。

●石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。

■洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいものは、
▶▶分け洗いする

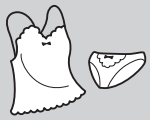
●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する。

糸くずが気になるもの

●気になる衣類は、分けて洗う
●タオル・バスタオルとは、分けて洗う
●細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
●裏返して洗う
●すすぎの回数を増やす

デリケートな衣類 ➡P26、P30
▶▶洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」または「デリケート」コースで洗う

●レースのついた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊の薄物など傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。



●ワイヤー入りのブラジャーは必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 少量の衣類でも洗濯ネットに入れた場合は、脱水時にバランスを取るために、洗濯ネットに入れた衣類の量以上の衣類を一緒に入れてください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。（その場合、一時停止してドラム内の洗濯物の片寄りを直してください。）

乾燥前の確認

乾きやすくするために、運転前にご確認ください。

●洗濯物はしっかり脱水されていますか
●洗濯物はからまっていませんか
●洗濯物の量は多すぎませんか
　各コースの容量をお守りください ➡P18
●排水フィルターは詰まっていませんか ➡P41

衣類の縮みについて

衣類には、水につけるだけ・洗濯して乾かすだけで縮むものがあります。乾燥で機械力が加わり、さらに縮むものもあります。

事前に衣類の取扱い表示や素材表示を確認してください。

縮みやすい衣類

●綿のシャツ　●混紡ソックス　●ジーンズ
●フリース　●麻のニット製品など

衣類が縮んだときは

綿製品などで縮んだ衣類は、十分にぬらしてから引っ張り天日干しすると、ある程度戻ります。

ドアロックとチャイルドロック

ドアロックについて

運転中は安全のために、ドアがロックされます。（🔒が点灯）
ドアロック中にドアを開けたいときは、下記操作を行ってください。

運転中のとき

▷II を押し、一時停止する

電源が入っていないとき

運転中に電源を切ったり、停電した場合はドアがロックされたままになります。

電源 切/入 を押す（長押し）

「カチッ」と音がして、「🔒」ランプが消えたらドアを開けてください。

以下を表示した場合はドアは開きません。

Lock	ドラムが回転しているとき	「Lock」が消灯したらドアを開けてください。
	給水中	
	ドラム内の水位が高いとき	電源を入れ直し、排水してください。
	ドラム内の温度が高いとき	温度が下がるとドアロックが解除されます。

お願い

- 運転中にドアを開けたときは、泡がこぼれたりドアに付着した泡や水が床にたれることがあるため、タオルで受けるなどしてください。

チャイルドロックの設定／解除

子供の安全のため、ドアが開かないようにするとともにボタン操作ができないようにします。（👶が点灯）
一度設定すると、設定を解除するまでドアは開けられません。

運転開始後、チャイルドロック（3秒押し）を約3秒間押す（運転していないときでもできます）

- "ピーン"と電子音が鳴り、「👶」が点灯し、「CL」を約3秒間表示し、ドアにロックがかかります。
  電源の「入」「切」とチャイルドロック解除以外の操作ができなくなります。
  （チャイルドロック中は、チャイルドロックボタンが弱点灯から点灯に変わります。）
- 同様の操作でチャイルドロックを解除することができます。（「👶」が消灯し、チャイルドロックボタンが弱点灯に変わります。）
- 設定後に運転内容を変更したい場合は、一旦チャイルドロックを解除してください。

お知らせ

- 電源「入」の状態であれば、設定／解除はいつでもできます。
- 運転終了後「End」が表示されいる状態で衣類を出したい場合は、電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してください。
- 運転中に電源を切っても、チャイルドロック中は運転内容を記憶しています。電源を入れ直すと、運転を再開します。

洗剤・柔軟剤量の目安

● 手動投入(自動投入なしの設定)を選択した場合は、下表を参考に洗剤・柔軟剤を投入してください。
● 下表に記載のない使用量の洗剤については、洗剤の容器の表示に従ってください。

	洗剤量表示(杯)		粉末洗剤			液体洗剤(自動対応)			酸素系漂白剤		柔軟剤(自動対応)		
コース	洗濯量	洗剤量(目安)	水30Lに対して			水30Lに対して			水30Lに対して		水30Lに対して		
			18g	30g	36g	10mL	25mL	30mL	20mL	40mL	4mL	10mL	15mL
標準 スピード お好み ふとん/毛布 タオル 部屋干し 夜間 デリケート 洗えるスーツ 香アップ 除菌	12kg	1.1	46g	73g	88g	24mL	61mL	73mL	22mL	44mL	11mL	26mL	44mL
	9kg	1.0	42g	66g	80g	22mL	55mL	66mL	20mL	40mL	10mL	24mL	40mL
	6kg	0.9	38g	60g	73g	20mL	50mL	60mL	15mL	30mL	10mL	20mL	30mL
	4kg	0.7	30g	48g	58g	16mL	40mL	48mL	13mL	25mL	7.8mL	16mL	24mL
	2kg	0.6	26g	42g	51g	14mL	35mL	42mL	13mL	25mL	5.2mL	12mL	16mL
	0.1kg	0.3	14g	24g	29g	8mL	20mL	24mL	10mL	20mL	5.2mL	12mL	16mL
パワフル	12kg	1.3	54g	89g	108g	28mL	74mL	89mL	25mL	50mL	14mL	30mL	52mL
	9kg	1.2	50g	82g	100g	26mL	68mL	82mL	23mL	46mL	13mL	28mL	48mL
	6kg	1.0	42g	66g	80g	22mL	55mL	66mL	20mL	40mL	10mL	24mL	40mL
	4kg	0.9	38g	60g	73g	20mL	50mL	60mL	15mL	30mL	10mL	20mL	36mL
	2kg	0.7	30g	48g	58g	16mL	40mL	48mL	12mL	25mL	8mL	16mL	28mL
	0.1kg	0.5	22g	36g	44g	12mL	30mL	36mL	10mL	23mL	5mL	12mL	20mL
つけおき	6kg	1.6	64g	104g	127g	36mL	90mL	108mL	33mL	65mL	16mL	40mL	64mL
	4kg	1.4	58g	94g	115g	30mL	78mL	94mL	28mL	55mL	16mL	32mL	56mL
	2kg	1.2	50g	82g	100g	26mL	68mL	82mL	23mL	46mL	13mL	28mL	48mL
	0.1kg	0.8	34g	54g	66g	18mL	45mL	54mL	15mL	30mL	8mL	20mL	32mL
おしゃれ着	2kg	0.6	おしゃれ着用　水30Lに対して40mL…40mL 液体中性洗剤　水30Lに対して30mL…30mL						—	—	5.2mL	12mL	16mL

※洗剤量の表示(目安)は、液体洗剤(水65Lに対しキャップ1杯のもの)のキャップを基準にしています。

お願い

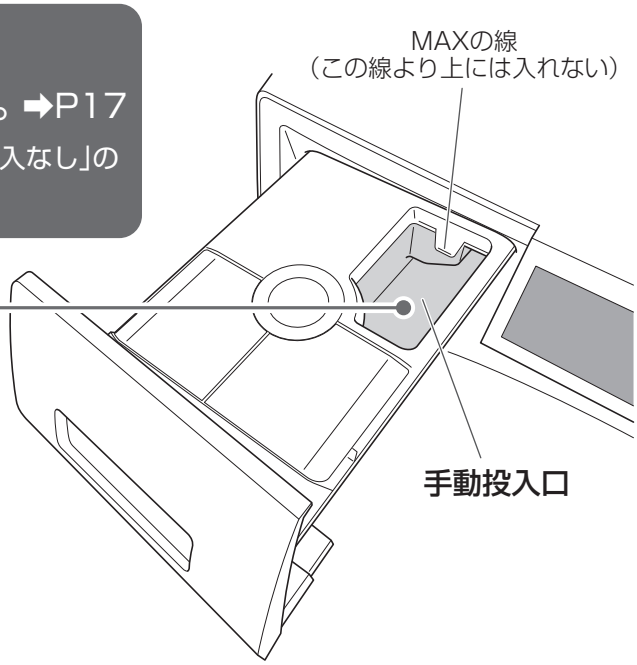
● 洗剤によりキャップまたはカップ1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「洗剤量目安表示」に従ってください。
● 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。(軽い汚れとは、汗やホコリのような脂分をほとんど含まない汚れのことです。)
・洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。
● 縦型洗濯機とドラム式洗濯機の使用量は異なりますので、ご注意ください。

洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】

- 粉末洗剤・酸素系漂白剤を使用するときは、洗剤量目安に対応する量を手動で投入してください。➡P14
- 洗剤（粉末・液体）、漂白剤（粉末・液体）、柔軟剤すべて同じ手動投入口を使用します。（MAXの線を超えないようにしてください。）
- 手動投入の場合は、洗剤と柔軟剤を一緒に入れると柔軟剤の効果がなくなります。柔軟剤を手動投入する場合は、「香アップ」コースをお使いください。➡P32

洗剤・柔軟剤を手動投入口に入れて使う場合は、
「自動投入なし」の設定にしてください。➡P17

●表示部の「洗剤」「柔軟剤」ランプが消灯していたら、「自動投入なし」の設定です。



手動投入口に入れて使えるもの

洗濯のたびに手動で投入してください。

粉末合成洗剤

- 手動投入口がぬれている場合は、よく拭いてから入れてください。
- 「ふとん／毛布」コースでは、必ず溶かしてからご使用ください。➡P25

液体合成洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

柔軟剤

- 柔軟剤を手動投入する場合は、「香アップ」コースを使用し、最終すすぎ前の一時停止中に入れてください。➡P32
- 流れにくいものは、同量の水で薄め、よく混ぜてから入れてください。

酸素系粉末漂白剤　酸素系液体漂白剤

- 酸素系漂白剤は洗濯のたびに手動で投入してください。
- 塩素系漂白剤は、使用しないでください。（変色など洗濯物を傷める原因になります。）

ドラムに直接入れるもの

- **ジェルボール型洗剤**
- **香り付けビーズ**
- **洗濯のり**

本機で使えないもの

- **粉せっけん**
- **重曹**

※故障の原因になります。

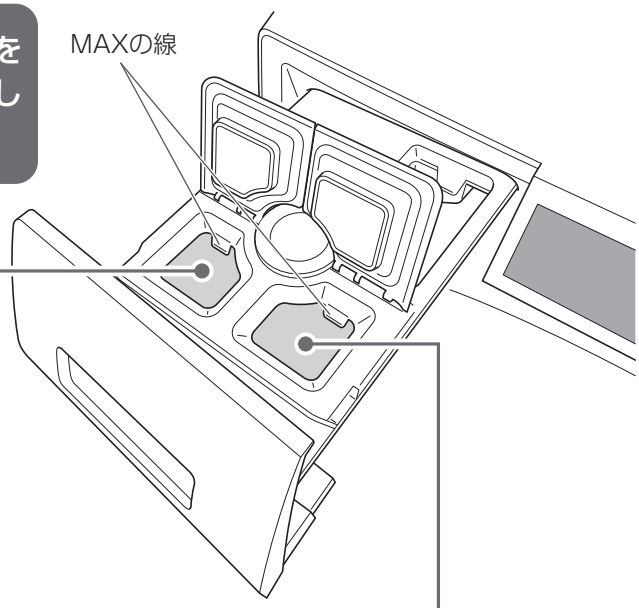
お願い

- 手動投入するときは、「自動投入なし」の設定になっていることを確認してください。
- 液体と粉末（液体洗剤と粉末漂白剤など）を同時に使用する場合は、すぐに運転してください。（固まってしまうことがあります。）
- 洗剤類が本体に付いたときは、よく絞った柔らかい布で拭き取ってください。放置すると樹脂部を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがあります。
- 洗剤ケースはしっかり閉めてください。
- 給水中に洗剤ケースを引き出さないでください。（水漏れのおそれがあります。）

洗剤・柔軟剤の入れかた【自動投入】

- 工場出荷時は、「自動投入なし」の設定になっています。自動投入の設定と基準量の設定をしてください。➡P17
- 洗濯のたびに液体洗剤・柔軟剤を衣類の量に応じて調整し、自動で投入します。（自動投入できる洗剤や柔軟剤は液体のみです。）
- 自動投入機能の最大設定値（水30Lに対して洗剤30mL/柔軟剤15mL）より多く投入したい場合は、手動投入をお使いください。➡P15
- 漂白剤を使用するときは、洗濯のたびに手動投入してください。➡P15
- 柔軟剤を手動投入する場合は、「香アップ」コースをお使いください。➡P32

自動投入を使うときや、液体洗剤・柔軟剤の種類を変えるときは、自動投入の設定と基準量の設定をしてください。➡P17



柔軟剤自動投入タンク（左側）

- ふたを開け、MAX の線を超えないように柔軟剤を入れてください。（容量：約480mL）

液体洗剤自動投入タンク（右側）

- ふたを開け、MAXの線を超えないように液体洗剤を入れてください。（容量：約570mL）
- 液体洗剤以外のもの（粉末洗剤やジェルボール型洗剤、漂白剤など）は入れないでください。また、おしゃれ着用中性洗剤など使用量の多い洗剤は、手動投入にて洗濯を行ってください。

ご注意

- 洗剤・柔軟剤を入れたまま長時間放置すると、液が固まって経路に詰まるおそれがあります。

お願い

- 粘性の高いもの、ゼリー状や固まった状態、分離した状態の洗剤・柔軟剤は使用しないでください。
- 使用する洗剤や柔軟剤の種類を変えるときはお手入れをし、基準量の設定を変更してください。
- 自動投入を 1 か月以上使わなかったときやタンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になっているときは、お手入れをしてください。カビが発生することがあります。
- タンク内の残量が少なくなると、洗剤・柔軟剤ランプの点滅でお知らせします。早めに補充してください。
- 次のような場合、自動投入タンク・経路のお手入れをしてください。➡P39
  - ・6 ヶ月ごと
  - ・1 ヶ月以上自動投入機能を使わなかったとき
  - ・投入する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
  - ・タンク内の残量が少ない状態で、1週間以上液体洗剤・柔軟剤を補充しなかったとき
- 洗剤類が本体に付いたときは、よく絞った柔らかい布で拭き取ってください。（さびの発生やプラスチック部が割れる原因になります。）
- 洗剤ケースはしっかり閉めてください。
- 給水中に洗剤ケースを引き出さないでください。（水漏れのおそれがあります。）

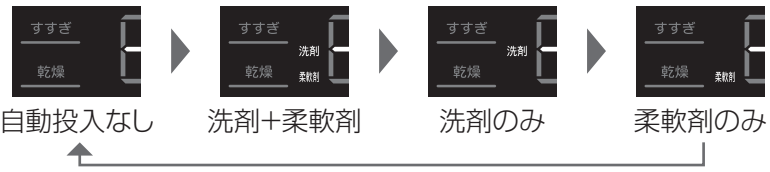
自動投入の設定のしかた

液体洗剤・柔軟剤自動投入の設定

工場出荷時は、「自動投入なし」の設定になっています。

1 電源切/入 を押し、電源を入れる

2 自動投入 を押して洗剤と柔軟剤の自動投入を設定する



自動投入なし　洗剤+柔軟剤　洗剤のみ　柔軟剤のみ

■自動投入ボタンの表示

設定なし	設定あり
自動投入（弱点灯）	自動投入（点灯）

お知らせ

●「おしゃれ着」コースは洗剤、「洗えるスーツ」コースは洗剤・柔軟剤の自動投入はされません。自動投入を設定している場合でも「おしゃれ着」「洗えるスーツ」コースでは手動で投入してください。

液体洗剤・柔軟剤の自動投入基準量の設定

工場出荷時の基準量は、「液体洗剤：水30Lに対し25mL」「柔軟剤：水30Lに対し10mL」の設定になっています。

1 電源切/入 を押し、電源を入れる

2 自動投入 を長押しする

自動投入ボタンと洗剤ランプ点灯、その他のランプ消灯に変わります。

3 コースダイヤルを回して洗剤の基準量を設定する

30Lに対し25mL　30Lに対し30mL　30Lに対し10mL

4 再度 自動投入 を押して「柔軟剤」を点灯させる

洗剤ランプが消灯し、柔軟剤ランプが点灯します。

5 コースダイヤルを回して柔軟剤の基準量を設定する

30Lに対し10mL　30Lに対し15mL　30Lに対し4mL

6 自動投入 を押して決定する

自動投入ボタンが点滅から点灯に変わり、通常の表示（コース選択画面）に戻ります。

柔軟剤の基準量設定中に、約5秒間操作がない状態が続いた場合も決定されます。

コースの内容と所要時間の目安

コース	洗乾切替	容量（上限）	自動設定の内容						予約	自動投入	
			洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	脱水回転	乾燥(約)	所要時間目安(約)			水量調節
標準 ➡P21	洗濯	12kg	10分	ため2回	1分	800rpm	—	33分	○	○／○	標準・多・少
	洗乾	6kg			自動	自動	自動	144～344分	○		
	乾燥	6kg	—	—	—	—	自動	100～300分	×	—	—
スピード ➡P21	洗濯	2kg	5分	ため1回	2分	800rpm	—	17分	○	○／○	変更できない
	洗乾	化繊0.5kg			自動	自動	30分	53分	○		
つけおき ➡P21	洗濯	6kg	15分＋つけおき	ため3回	7分	800rpm	—	155分	○	○／○	標準・多・少
	洗乾	6kg			自動	自動	自動	263～468分	○		
お好み ➡P36	洗濯	12kg	設定内容による			800rpm	—	設定内容による	○	○／○	標準・多・少
	洗乾	6kg			自動	自動	自動		○		
	乾燥	6kg	—	—	—	—	自動		×	—	—
ふとん／毛布 ➡P24	洗濯	P24参照	10分＋つけおき	ため2回	5分	800rpm	—	63分	○	○／○	変更できない
	洗乾				自動	自動	自動	170～270分	○		
	乾燥		—	—	—	—	自動	100～200分	×	—	—
タオル ➡P21	洗濯	6kg	10分	ため2回	6分	800rpm	—	51分	○	○／○	変更できない
	洗乾	3kg			自動	自動	自動	159～270分	○		
おしゃれ着 ➡P26	洗濯	3kg	8分	注水2回	3分	600rpm	—	52分	○	×／○	変更できない
パワフル ➡P21	洗濯	12kg	15分	ため2回	3分	800rpm	—	51分	○	○／○	標準・多・少
	洗乾	6kg			自動	自動	自動	202～422分	○		
部屋干し ➡P23	洗乾	4kg	10分	ため2回	自動	自動	60分	117分	○	○／○	標準・多・少
夜間 ➡P21	洗濯	6kg	10分	ため2回	自動	600rpm	—	44分	○	○／○	変更できない
	洗乾	3kg			自動	自動	自動	117～387分	○		
花粉 ➡P22	乾燥	1kg	—	—	—	—	20分	20分	×	—	—
デリケート ➡P30	洗濯	2kg	5分	注水2回	3分	600rpm	—	39分	○	○／○	変更できない
	乾燥	0.5kg	—	—	—	—	60分	60分	×	—	—
洗えるスーツ ➡P28	洗濯	2kg	5分＋つけおき	ため2回	しわケア	400rpm	—	91分	○	×／×	変更できない
香アップ ➡P32	洗濯	12kg	10分	ため2回	7分	800rpm	—	112分	○	○／○	標準・多・少
	洗乾	6kg			自動	自動	自動	220～420分	○		
除菌 ➡P33	洗濯	1kg	自動	ため2回	14分	1000rpm	—	214分	×	○／○	標準・多・少
	洗乾	1kg			自動	自動	自動	365分	×		
	乾燥	1kg	—	—	—	—	150分	150分	×	—	—
槽お手入れ ➡P44	洗濯	—	2分	—	—	—	—	2分			
	洗濯	—	3時間	ため1回	4分	800rpm	—	4時間			
	洗濯	—	11時間	ため1回	4分	800rpm	—	12時間			
	乾燥	—	—	—	—	—	1時間	1時間			

- 工場出荷時は、液体洗剤・柔軟剤ともに「自動投入なし」の設定になっています。
- 液体洗剤や柔軟剤は、自動投入が設定されている場合のみ自動投入されます。
- 所要時間目安は、給水量が毎分 12L のときの目安です。衣類量・水道水温・水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 洗濯物の種類や片寄りにより所要時間が長くなることがあります。

●自動投入は、左が洗剤／右が柔軟剤　●水温の太字は初期設定

お好みで設定できる内容					
水温	洗い	すすぎ	脱水	脱水回転	乾燥（※30分単位）
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分	0 ため1回 注水1回 ため2回 注水2回 ため3回 注水3回 ため4回 注水4 ※洗濯モード 洗乾モード ※スピードコースは変更できない	0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
—	—		—	—	自動、30～240分
変更できない（常温）	0、3～25分		0、1～12分	600・800・1000rpm	—
			変更できない	変更できない	30～60分
30・40・60℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
—	—		—	—	自動、30～240分
常温・20・30・40・60℃	0、5～10分		0、1～12分、しわケア	800・1000rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
—	—		—	—	自動、30～240分
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分		0、1～12分	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
常温・20・30・40℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分		変更できない	変更できない	変更できない
常温・20・30・40・60℃	0、5～25分		変更できない	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
—	—		—	—	変更できない
常温・20・30・40℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800rpm	—
—	—		変更できない	変更できない	30～240分
常温・**20**℃	0、5～8分		0、1～5分、しわケア	変更できない	—
常温・**20**・30℃	0、5～25分		0、1～12分、しわケア	600・800・1000・1200rpm	—
			変更できない	変更できない	自動、30～240分
変更できない（60℃）	変更できない		変更できない	変更できない	—
			変更できない	変更できない	変更できない
—	—		—	—	変更できない

設定・変更できない（衣類は洗えません。）

- 水温を設定した場合、洗いの所要時間が長くなります。
- お好みで設定できる運転内容については、34ページをご覧ください。
- しわケア脱水で脱水が弱いと感じたときは、「脱水のみ」の設定で、もう一度しわケア脱水を行ってください。➡P34
- 記載の脱水時間は最高回転数での脱水時間です。段階的に回転数を上げるため、脱水工程全体の時間は記載より長くなります。

洗濯の機能

布量検知（洗濯量の計測）

スタートすると、自動的に洗濯量を検知し、水量を自動で選びます。

自動投入なしの設定のときは、布量検知後、洗剤量の目安(杯)を表示します。➡P8
布量検知後の待機中（約30秒以内）に洗剤を入れてください。➡P15

布量を検知するコース

「標準」「つけおき」「お好み」「ふとん／毛布」「タオル」「おしゃれ着」「パワフル」「部屋干し」「夜間」「デリケート」「洗えるスーツ」「香アップ」「除菌」コース

- 洗濯物がぬれていると洗濯量を多めに判定します。
- 始めからドラムに水が入っている場合、布量検知をしないときがあります。

お湯洗い（洗いの水温）

衣類や汚れに応じて、「洗い」の水温を変更できます。衣類の取扱い表示をご確認のうえ、水温を選んでください。

コース選択後に 温度設定 を押して水温を設定する

- 水温を設定すると水温を設定しない場合と比べて、所要時間が長くなります。
- コースによって、設定できる水温は異なります。（設定が変更できないコースもあります。）
- 洗濯量や給水水温によって、設定温度に達しない場合があります。

すすぎの種類

ためすすぎ	注水すすぎ
水をためてすすぎます。	給水の途中からドラムを回し、給水しながらきれいな水でしっかりすすぎます。

- すすぎの種類と回数を、手動で変更できます。➡P34
- コースによって、設定できるすすぎの内容は異なります。

記憶機能

- スタートから約1分後、運転した洗乾切替「洗濯」「洗乾」を記憶します。（「乾燥」は記憶しません。）
  次回電源を入れた際は、前回使用した洗乾切替の運転モードが表示されます。（工場出荷時は「洗濯」）
- コースや行程（「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」などの個別に変更した内容）は記憶されません。記憶させたいときは、「お好み」コースをご利用ください。➡P36
- 運転途中で停電や電源プラグが抜けたときは、進行中の運転内容を記憶しています。
  ・停電したときは復帰すると続きからスタートします。
  ・電源プラグが抜けたときは電源プラグを差すと、続きからスタートします。

洗濯する／洗濯▶乾燥する

洗濯　洗乾

標準コース
綿素材の下着など、
普段着を洗濯したいときに

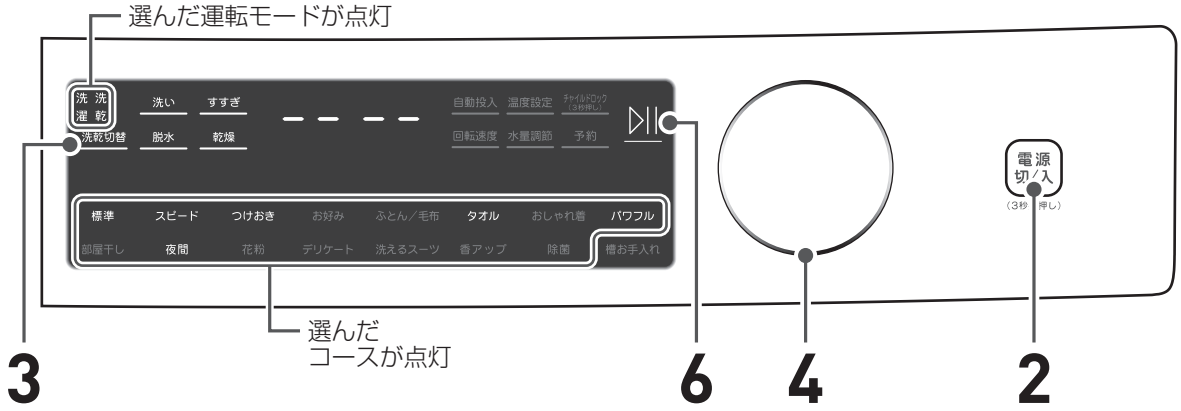
スピードコース
汚れの少ない衣類を
手早く洗濯したいときに

つけおきコース
がんこな汚れを
洗濯したいときに

タオルコース
タオルをふんわり
洗濯したいたいとき

パワフルコース
しつこい汚れの衣類が
あるときに

夜間コース
夜間など、運転音を抑えて
洗濯したいときに



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」または「洗乾」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「標準」「スピード」「つけおき」「タオル」「パワフル」「夜間」いずれかを選ぶ

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

6 ▷|| スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

■洗濯／洗濯▶乾燥できる量

コース	洗濯	洗乾
標準	12kg以下	6kg以下
スピード	2kg以下	化繊0.5kg以下
つけおき	6kg以下	6kg以下
タオル	6kg以下	3kg以下
パワフル	12kg以下	6kg以下
夜間	6kg以下	3kg以下

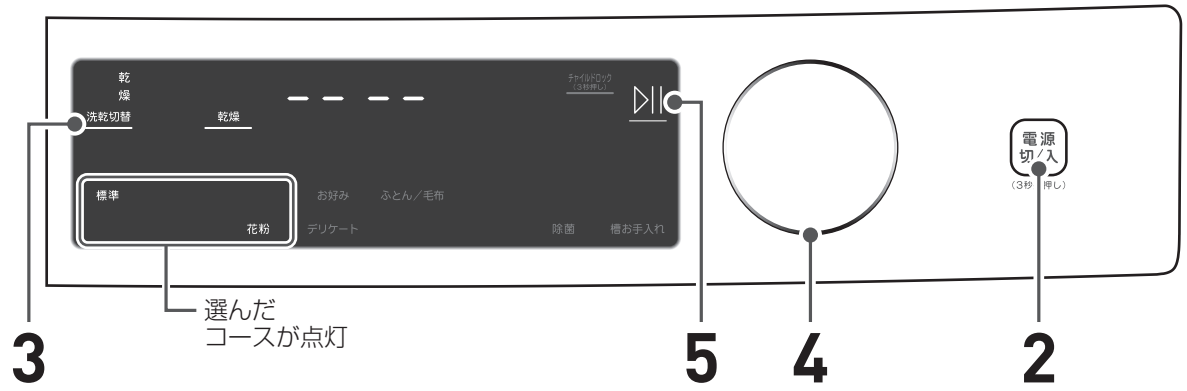
お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。
- 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

乾燥する／衣類の花粉を落とす

標準コース 綿素材の下着など、普段着を乾燥したいときに

花粉コース 帰宅後や外干し後など、衣類に付着した花粉を落としたいときに



1 標準コース
洗濯後の洗濯物を入れ、ドアを閉める

花粉コース
乾いた衣類を入れ、ドアを閉める

2 **水栓を開き、電源切/入 電源を入れる**

3 **洗乾切替 「乾燥」を選ぶ**

4 **コースダイヤルを回して、「標準」または「花粉」を選ぶ**
「標準」コースで少量の衣類を乾燥する場合は、乾燥時間を手動設定してください。➡P34
自動で運転すると乾燥時間が長くなることがあります。

5 **▷|| スタートする**

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 約2分後に自動的に電源が切れます。
- 水栓を閉めてください。
- 排水フィルターを掃除してください。

■乾燥できる量

コース	乾燥
標準	6kg以下
花粉	1kg以下

お願い

● 水栓は必ず開いてください。（本体内蔵フィルターの洗浄に水を使用するためです。）

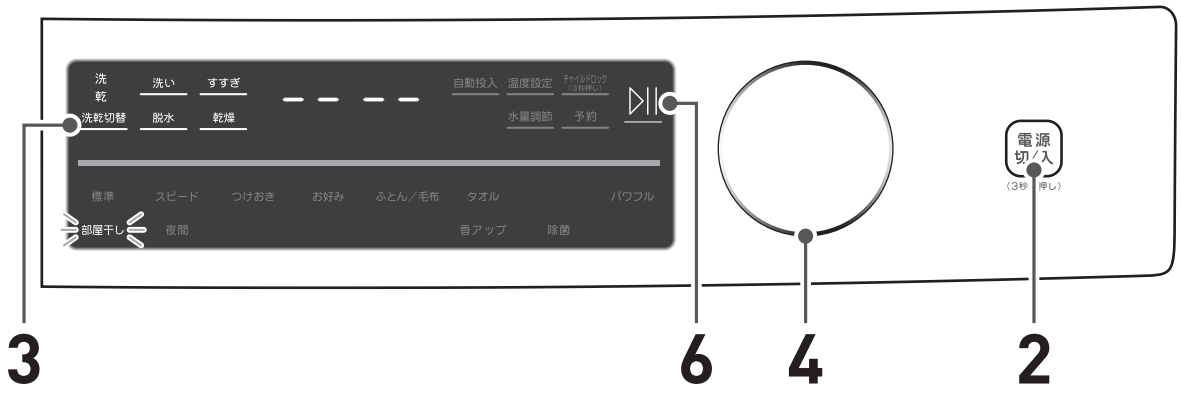
お知らせ

● 乾燥機用柔軟仕上げシートは使わないでください。（すき間に入り故障の原因になります。）
● 「花粉」コースは、ドラムを回転させて風で花粉を落とします。乾燥のための加熱は行いません。
● 「花粉」コースの運転時間は変更できません。
● 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

部屋干し洗濯

部屋干しコース

部屋干しの時間を短縮するため、洗濯～脱水後、約1時間乾燥をします。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗乾」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「部屋干し」を選ぶ

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

6 ▷|| スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

■洗濯▶乾燥できる量

4kg以下

お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類は湿った状態で運転が終了します。運転終了後、すぐに干してください。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

毛布などの大物の洗濯

洗濯 洗乾 乾燥

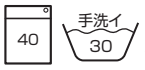
ふとん／毛布コース

毛布、掛けふとんなど
大物を洗うことができます。

■洗濯／洗濯▶乾燥／乾燥できる量

毛布	4.5(洗濯)/3kg(洗乾・乾燥)以下	夏掛けふとん	1.4kg以下
綿毛布	4.5(洗濯)/3kg(洗乾・乾燥)以下	羽毛掛けふとん	1.4kg以下

洗濯できる もの

（新表示） （旧表示）  の取扱い表示があるもの

	毛布	掛けふとん
素材	合成繊維100%(アクリルなど)・綿100%	ポリエステル100%・羽毛100%
サイズ	シングル：140cm×210cm以下 ダブル　：180cm×230cm以下	シングル：150cm×210cm以下

洗濯できない もの

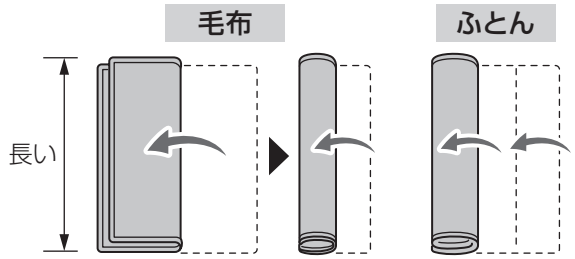
- ●毛100%の毛布
- ●電気毛布
  電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- ●ロングパイル毛布
  （毛足1cm以上）
- ●側生地がタオル地のふとん
  （毛足1cm以上）
  洗濯すると毛倒れするおそれがあります。
- ●中綿がポリエステル、羽毛以外のふとん

乾燥できない もの

- ●ウールの毛布
- ●綿100%の毛布
- ●羽毛ふとん
- ●中綿が化学繊維素材以外のふとん

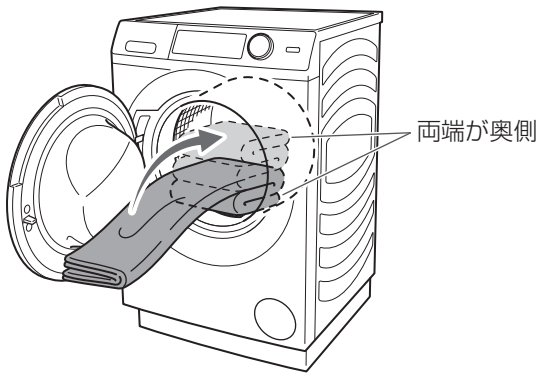
毛布や掛けふとんの入れかた

1 毛布は4つ折り、
ふとんは3つ折りにたたむ



2 両端が奥側になるように
端からびょうぶ折りにしながら入れる

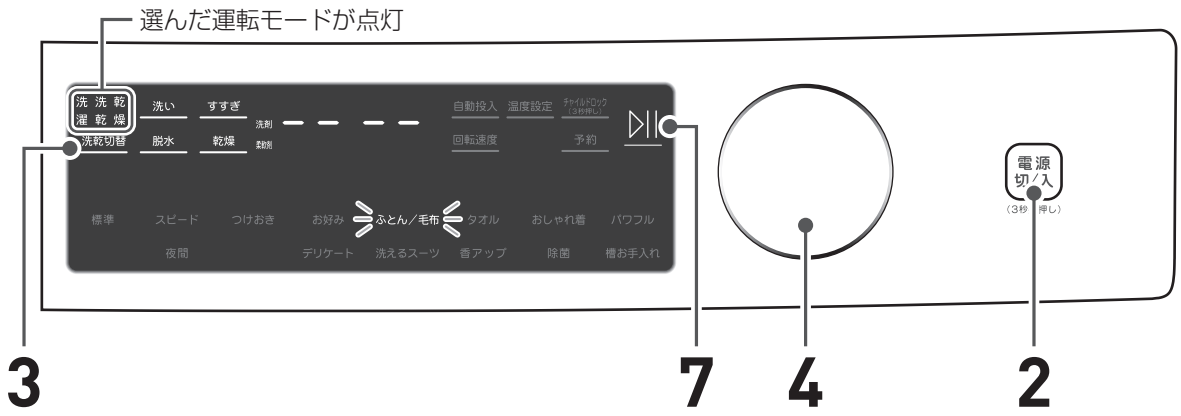
端がドア側にあると、破れる原因になります。



お願い

- ● ゴミや糸くずは、取り除いてください。
- ● 毛布やふとんの洗濯・乾燥は必ず1枚で行ってください。故障の原因になります。
- ● 毛布洗いネットは使用しないでください。脱水できません。
- ● ねじったり、丸めたり、無理に押し込んだりしないでください。脱水不良や破損の原因になります。

使いかた



1 毛布・掛けふとんなどを入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」、「洗乾」、「乾燥」のいずれかを選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「ふとん／毛布」を選ぶ

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

6 「洗濯」「洗乾」の場合のみ

洗剤自動投入をする場合は **7** へ

手動で洗剤を入れる場合は洗剤を入れる ➡P15

洗剤は溶けやすい液体洗剤をおすすめします。
粉末洗剤は溶け残る場合があるため、あらかじめ、溶かしてください。（右記参照）

7 ▷|| スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

粉末合成洗剤を使う場合

1 約30℃のぬるま湯約2Lを容器に用意して、洗剤を入れる。

2 固まったり、粉が残らないようによくかき混ぜて溶かしてから、ドラム内に少しずつ流し込む

3 左記手順に従って運転を始める

お知らせ

● 取扱い表示の無いもの、防水性のシーツなどは洗わないでください。
● 衣類とは一緒に洗わないでください。
● 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
● 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

セーターやブラウスなどを洗濯する

おしゃれ着コース

衣類の傷みを防ぐためにやさしく洗います。
「乾燥」は設定できません。

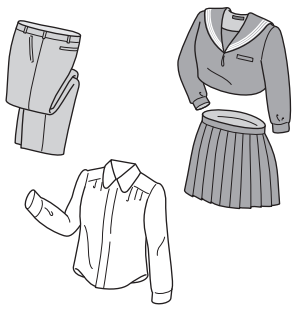
洗濯できる もの

（新表示）（旧表示）手洗イ 30 **の取扱い表示があるもの**

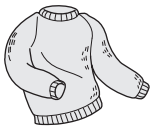
これらの取扱い表示があっても、洗えないものがあります。洗える衣類であるか確認してください。➡P10

●学生服、セーラー服、スラックス、スカート、カーテンなど

●ワンピース、ブラウス、シャツなど



●ウール・アンゴラ・カシミヤのセーター、カーディガンなど



ご注意

- 漂白剤は使用しないでください。漂白剤は、強アルカリ性のため衣類を傷めます。
- カーテンのフックは、必ず外してください。

洗濯前のチェック

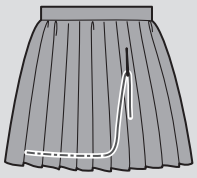
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●素材や染色方法によっては、色落ちしやすいものがあります。特に濃色はご注意ください。

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

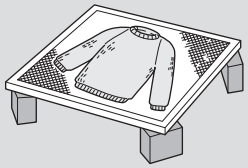
●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラシングしてください。

● ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、縮みを抑えるため洗い時間を8分以内にする

干しかた ●風通しの良い日陰に干してください。

ウール・アンゴラ・カシミヤなどのセーター



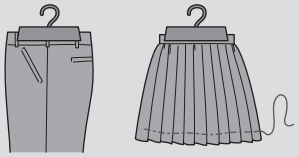
形を整えて裏返し、平干し

学生服、ブラウス、ワンピースなど

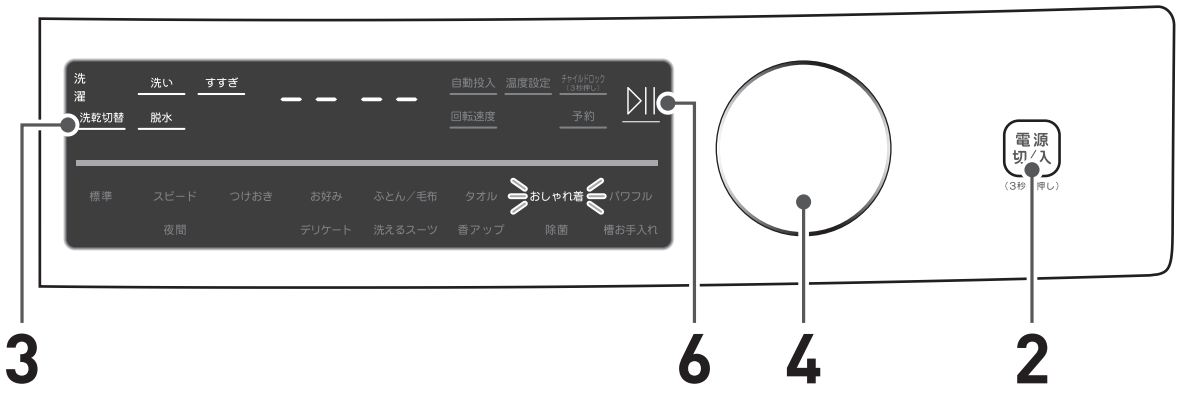
ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあわせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。

形を整えて、ハンガー干し

スラックス、スカートなど



形を整えて、ハンガー干し
（伸びやすいものは平干し）



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「おしゃれ着」を選ぶ

5 柔軟剤の自動投入の設定を確認する ➡P17
「おしゃれ着」コースは洗剤の自動投入はしません。

6 スタートする
布量検知(➡P20)後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

7 洗剤量が表示されたら、洗剤ケースの手動投入口におしゃれ着用液体中性洗剤を入れる
布量検知後の待機中(約30秒以内)に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了
・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。

■洗濯できる量

3kg以下

お願い

● 洗濯終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、しわや色移り、縮みの原因になります。

お知らせ

● 「洗乾」「乾燥」は、設定できません。

仕上げかた

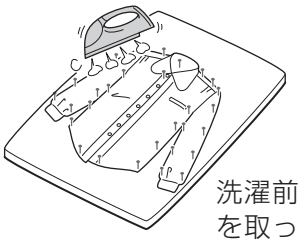
スチームアイロンで形を整える

● スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。

● てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは、あて布をしてください。

縮んでしまったときは…

● 衣類を伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、そのままの状態で乾燥させます。



洗濯前に型紙を取っておくと便利です。

洗えるスーツを洗濯する

洗えるスーツコース

洗濯ネットを使用して、スーツ1着(2kg以下)を洗うコースです。
洗濯できるのは、ウォッシャブルスーツ(洗えるスーツ)のみです。

洗濯できるスーツ

(新表示)
または (旧表示)

の取扱い表示があるもの

(新表示) (旧表示)

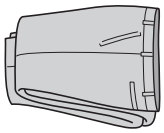
表示があるものは、洗濯不可

洗濯前の準備

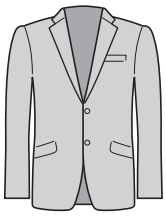
1 上着は前ボタンをかけないで、そでと前身ごろをきれいに整える

ポケット内に何も入っていないことを確認してください。

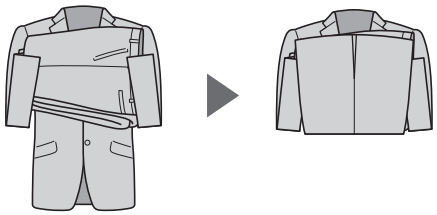
2 スラックスはボタン、前カン、ファスナーを閉じてプリーツを整えたあと二つ折りもしくは三つ折りにする



3 スラックスを上着の胸部分の上に置く



4 左右のそでを折り曲げて、最後に前身ごろをたたむ

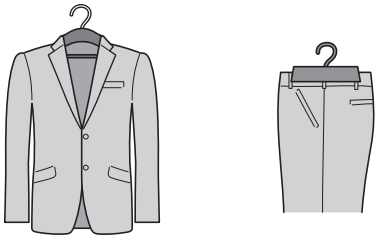


5 洗濯ネットに入れてファスナーを閉めたあと、ドラムに入れる

必ず大きさの合った、洗濯ネットをお使いください。

干しかた ●風通しの良い日陰に干してください。

形を整えて、ハンガー干し



●上着はハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。
●伸びやすいスラックスは、手で叩いてしわを伸ばして、平干しをしてください。

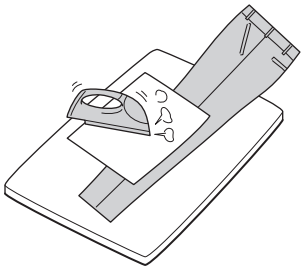
お願い

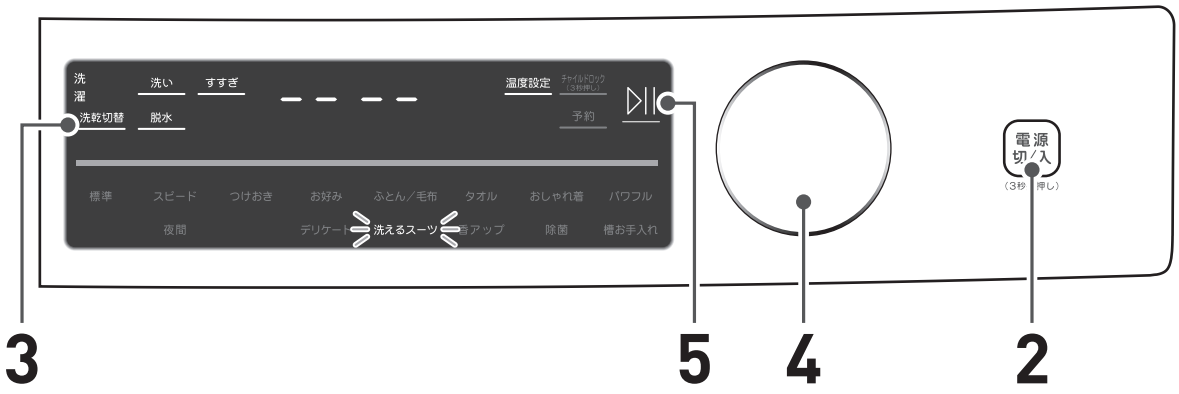
● 強い手絞りなどはしないでください。

アイロンのかけかた

アイロンがけをするときは、あて布をあて、スラックスは、折り目のプレスおよび元のラインに沿ってアイロンをかける

●アイロンの温度は中温（140℃～ 160℃）もしくは「毛」の目盛に合わせてください。
●あて布は、ハンカチなど木綿素材のものを使用してください。





1 準備した洗濯物を入れ、ドアを閉める

脱水時のバランスを取るためにバスタオル１～２枚を追加してください。

2 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「洗えるスーツ」を選ぶ

「洗えるスーツ」コースは洗剤・柔軟剤の自動投入はしません。

5 ▷|| スタートする

布量検知(➡P20)後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

6 洗剤量が表示されたら、洗剤ケースの手動投入口にスーツ洗いのできる液体中性洗剤を入れる

「毛」の洗える液体中性洗剤をご使用ください。
柔軟剤、漂白剤は使用しないでください。

布量検知後の待機中(約30秒以内)に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。

■洗濯できる量

スーツ1着（2kg以下）

お願い

- 洗濯終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、しわや縮みの原因になります。

お知らせ

- スーツを下ばかり、上ばかりなど、偏った洗い方をすると、洗濯回数によっては上下で色味が変わることがあります。
  上下は一緒に洗濯することをおすすめします。
- 洗濯後、完全に乾く前は、スーツの縫製時に使用する溶剤のため、においが出る場合がありますが、乾くとにおいはなくなります。
- 洗濯の頻度は、月に１～２回程度が目安です。過度の回数の洗濯は、スーツを痛める原因になります。
- 「洗乾」「乾燥」は、設定できません。

少量の衣類をやさしく「洗濯」「乾燥」する 洗濯 乾燥

デリケートコース

洗濯モード：ランジェリーなど少量の衣類をやさしく洗いたい場合に
乾燥モード：デリケートな衣類の乾燥に（ドラムを静止して乾燥します。）

洗濯モードで洗濯できる もの （次ページのお知らせもお読みください）

（新表示） （旧表示）

の取扱い表示があるもの

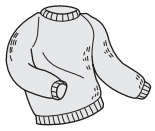
これらの取扱い表示があっても、洗えないものがあります。
洗える衣類であるか確認してください。➡P10

お願い

- 傷みやすい衣類やワイヤー入りのブラジャーは、市販の洗濯ネットに入れてください。

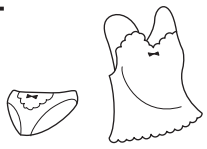
乾燥モードで乾燥できる もの

- ウール・アクリルのセーター（1枚）

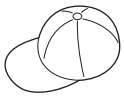


- ポリエステルなどのブラウス・シャツ（1枚）

- ランジェリー（1 ～ 2着）



- 化繊混紡・アクリルなどの帽子（1個）

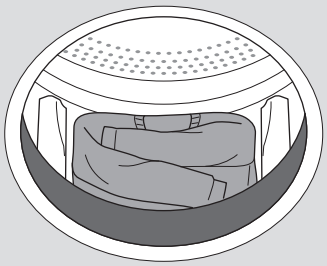


- 布製スニーカー（1足）

ご注意 ● 取扱い表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

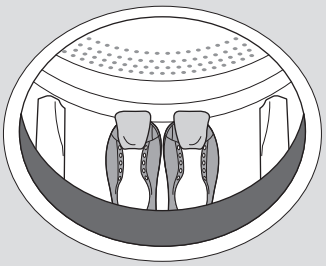
乾燥モード時の衣類などの置きかた

セーター



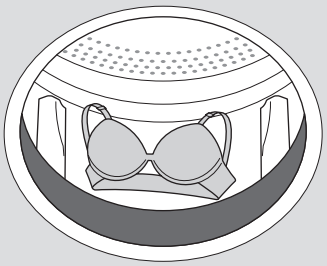
そでが重ならないようにたたみ、えりをドラム奥側に向けて置く

布製スニーカー



ひも付きの場合は、ひもを取り、ベロを上に出し、つま先をドラム奥側に向けて置く

ランジェリー



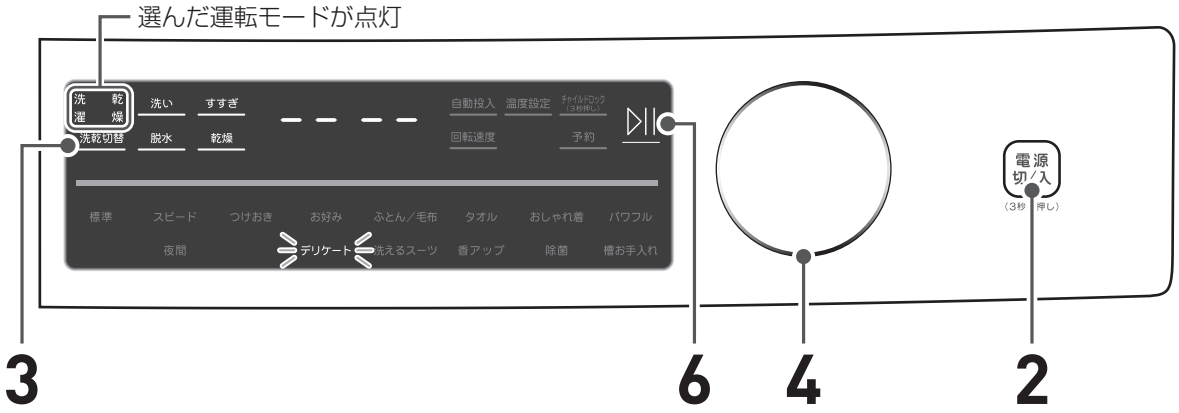
ブラジャー･キャミソールなどは、カップの上側をドラム奥側に向けて置く

乾きが足りないとき

- 乾きムラがある場合は、乾いていない部分が上側になるようにたたみ直し、もう一度「乾燥」モードの「デリケート」コースで追加乾燥をしてください。
  - ・追加乾燥は、お好み設定で時間を調節してください。➡P34
  - ・追加乾燥は、途中で乾き具合を確認し、乾燥したら取り出してください。

帽子を上手に乾燥するには

- 乾いたタオルを丸めて帽子の中に入れ、帽子の形を整えてから乾燥すると型くずれが少なくなります。



1 洗濯モード

洗濯物を入れ、ドアを閉める

乾燥モード

バッフルを水平にし、脱水後の洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源切/入 **電源を入れる**

3 洗乾切替 **「洗濯」または「乾燥」を選ぶ**

4 **コースダイヤルを回して、「デリケート」を選ぶ**

5 洗濯モードの場合のみ

自動投入の設定を確認する ➡P17

6 ▷|| **スタートする**

洗濯モードの場合のみ

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

洗剤は溶けやすい液体洗剤をおすすめします。
布量検知後の待機中(約30秒以内)に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

■洗濯／乾燥できる量

洗濯	乾燥
2kg以下	0.5kg以下

乾燥するとき

1 バッフルが水平になるようにドラムを手で回して調節する

2 脱水後の洗濯物のしわを伸ばし、ドラムに入れる

スニーカー、帽子などの手洗いしたものは十分に水気を切り、水分をタオルなどで拭き取ってください。

バッフル

お知らせ

<洗濯モード時>

- 洗濯モード時の本コースは、少量の衣類をやさしく洗うことに適したコースです。
- レースのついた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊の薄物などを洗う場合は、洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤー入りのブラジャーを洗う場合は必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。
- 洗濯ネットに入れたものだけで、洗濯しないでください。脱水時のバランスを取るためにバスタオル 1 枚などを一緒に入れてください。

<乾燥モード時>

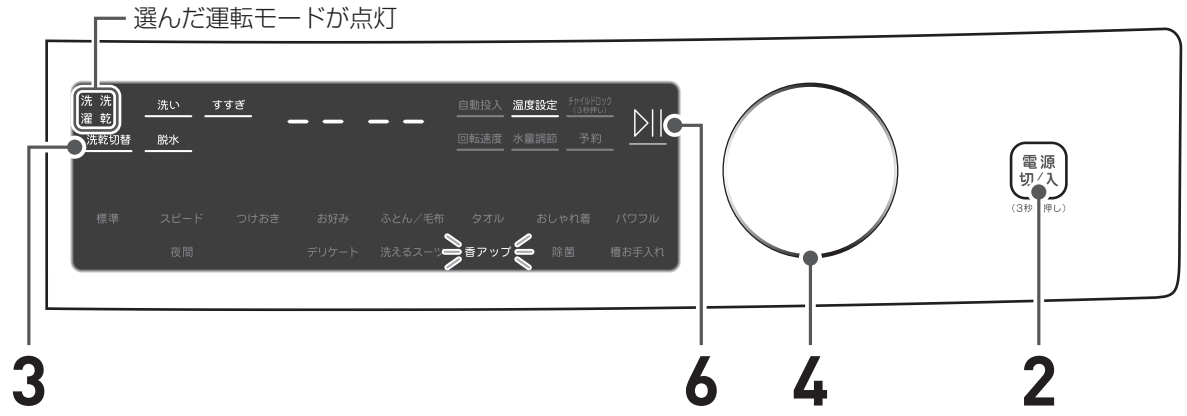
- 乾燥機用柔軟仕上げシートは使わないでください。（すき間に入り故障の原因になります。）
- 「洗乾」は、設定できません。
- 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

香り付けして洗濯する

洗濯 洗乾

香アップコース

衣類に柔軟剤などの香りをしっかり残したいとき



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」または「洗乾」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「香アップ」を選ぶ

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

6 ▷II スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

7 柔軟剤を手動投入する場合・柔軟剤を追加で多めに入れたい場合

最終すすぎになると、電子音が鳴り10分間の待機状態になります。

洗剤ケースの手動投入口に柔軟剤を入れ（➡P15）、▷II 再スタートする

10分間の待機中に入れてください。
再スタート後に浸漬運転（香アップ）を行います。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

8 最終すすぎの香アップ開始

「洗乾」の場合は、香アップ後に、乾燥運転をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 約2分後に自動的に電源が切れます。
- 水栓を閉めてください。
- 排水フィルターを掃除してください。

■洗濯／洗濯▶乾燥できる量

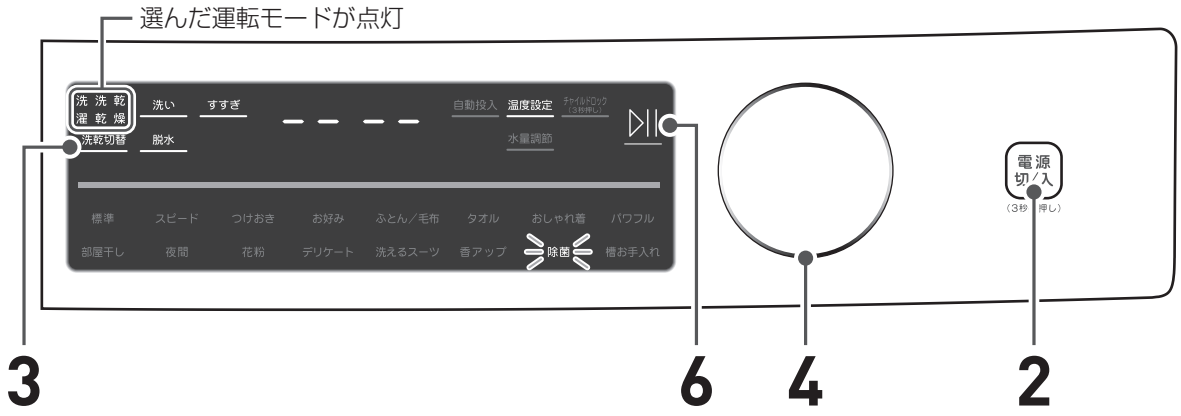
洗濯	洗乾
12kg以下	6kg以下

除菌する

洗濯 洗乾 乾燥

除菌コース

洗濯時：60℃のお湯洗いで衣類を除菌
乾燥時：温度設定で衣類を除菌



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」、「洗乾」、「乾燥」のいずれかを選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「除菌」を選ぶ

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

6 ▷|| スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

■洗濯／洗濯▶乾燥／乾燥できる量

1kg以下

■除菌について（洗濯除菌時）

試験機関名	（一財）日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	加熱高温水（除菌コース）による
対象部分	ドラム内の衣類
試験結果	99%以上（菌の減少率）

■除菌について（洗濯乾燥除菌時）

試験機関名	（一財）日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	加熱高温水（除菌コース）による
対象部分	ドラム内の衣類
試験結果	99%以上（菌の減少率）

■除菌について（乾燥除菌時）

試験機関名	（一財）日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	高温乾燥（除菌コース）による
対象部分	ドラム内の衣類
試験結果	99%以上の除菌効果

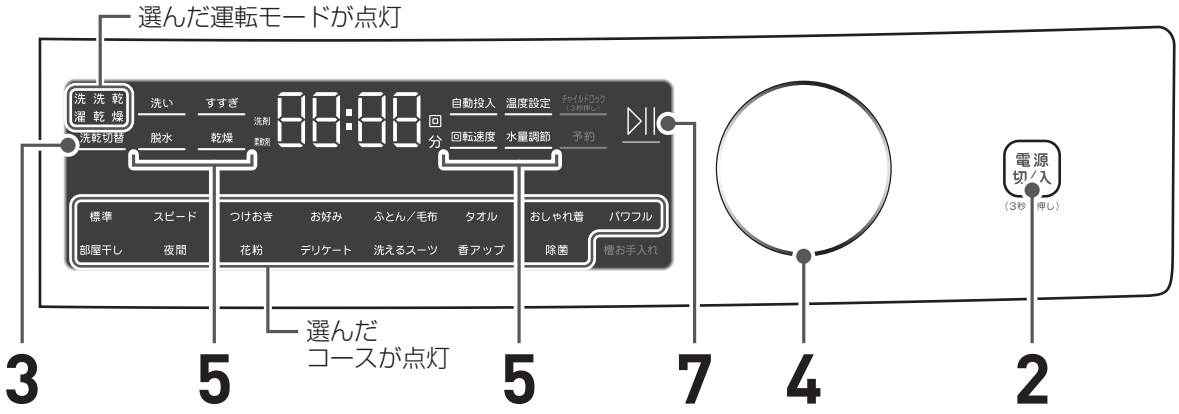
ご注意

● 風呂の残り湯や井戸水などは使用しないでください。適正な除菌効果が得られません。

コースの運転内容を変更する

洗濯 洗乾 乾燥

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の行程を個別に組み合わせたり、水温・時間・すすぎ回数などの内容を変更して運転することができます。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」「洗乾」「乾燥」いずれかを選ぶ

4 コースダイヤルを回して、設定したいコースを選ぶ

5 行程や時間・回数・内容などをお好みの設定に変更する ➡P35

コースにより変更できる内容は異なります。➡P18
設定（変更）できるボタンは「弱点灯」、設定されているボタンは「点灯」します。
消灯しているボタンは内容を変更できません。

6 自動投入の設定を確認する ➡P17

7 ⏯ スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

お知らせ

- 変更した内容は記憶されません。記憶させたいときは、「お好み」コースをお使いください。➡P36
- 洗濯機に水が入っている場合、水量は多めに設定されます。洗剤自動投入が選択されている場合は多めに対応した洗剤が投入されます。
- 水温を設定する場合は、衣類の取扱い表示を確認し、上限を超える温度では洗わないでください。
- 水温を設定した場合、洗いの所要時間が長くなります。
- 洗いを行う設定で、すすぎ 1 回の設定をした場合は、すすぎ 1 回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。
- 脱水でしわケアを選択した場合に脱水が弱いときは、追加で脱水のみの選択をして、もう一度しわケア脱水を行ってください。
- 「洗乾」では、脱水時間と脱水回転数は変更できません。
- ジェルボール型洗剤・スティック型洗剤は、衣類の下に入れてください。
- 洗剤自動投入を選択していない場合は、洗剤量の表示後、約30秒後に給水を始め運転を開始します。
- 「洗い」のみ、「洗い」+「すすぎ」、「すすぎ」のみの場合は、脱水して終了します。
- 「すすぎ」から始める場合は、給水から始まります。
- 「脱水」から始める場合は、ドラム内に水があれば排水から始まります。
- 乾燥時に乾燥機用柔軟仕上げシートは使わないでください。（すき間に入り故障の原因になります。）
- 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

運転内容の変更

● コースによって変更できる内容が異なります。➡P18
● ボタンを押すごとに設定内容を変更できます。

洗い　洗い時間

※1分単位

5分～15分	普通の汚れもの
16分～25分	汚れのひどいもの
0	洗いなし

●「スピード」は3分から設定できます。

すすぎ　すすぎ回数

表示	すすぎ回数
2	ため2回
-2-	注水2回
3	ため3回
-3-	注水3回
4	ため4回
-4-	注水4回
0	すすぎなし
1	ため1回
-1-	注水1回

脱水　脱水時間

1分～4分	普通の洗濯物
5分～12分	厚手のもの
[ ]	しわケア
0	脱水なし

●しわケアは、400rpmの脱水を20秒間行います。
●設定する脱水時間は最高回転数での脱水時間です。段階的に回転数を上げるため、脱水工程全体の時間は設定した時間より長くなります。

乾燥　乾燥時間

Auto(自動) → 30分 → 60分 → 90分 → 120分 → 150分 → 180分 → 210分 → 240分

温度設定　洗いの水温

−−℃(設定なし) → 20℃ → 30℃ → 40℃ → 60℃

回転速度　脱水回転数（rpm）

800	普通の洗濯物
1000	ジーンズ・タオルなど厚手のもの
1200	少し強く脱水したいとき
600	型くずれやしわを抑えたいとき

●脱水時間が2分以下の場合、片寄りが起こった場合は、1200rpmまで上がらないことがあります。

水量調節

表示	水量
0	標準
1	多め
-1	少なめ

行程内容の変更例

● 特定の行程だけを行う場合は、コースを選択後、運転しない行程の設定を「0(設定なし)」にします。
（「0」に設定したボタンは弱点灯になります。）

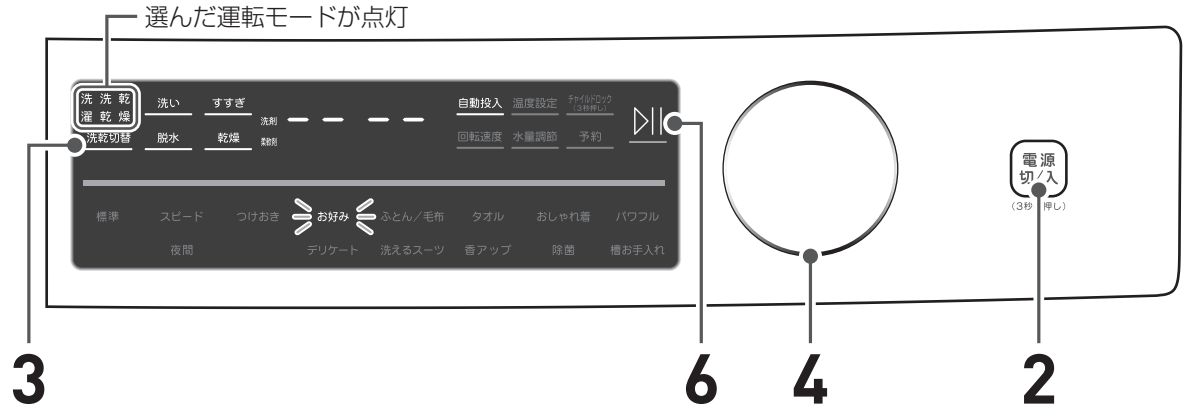
■「標準」コースで、「脱水」のみ行う場合

1 洗乾切替「洗濯」を選ぶ
2 コースダイヤルを回して、「標準」を選ぶ
3 洗い すすぎ を押して「0」に設定する
4 脱水 を押して脱水時間を設定する

お好みの運転内容を記憶させる 洗濯 洗乾 乾燥

お好みコース

「洗濯」「洗乾」「乾燥」それぞれの「お好み」コースに、自分のお好みの運転内容を記憶させることができます。
次からは「お好み」コースを選ぶと前回に設定した運転内容で運転することができます。



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」「洗乾」「乾燥」いずれかを選ぶ

4 コースダイヤルを回して、「お好み」を選ぶ

現在の設定内容を表示します。変更がなければ **6** へ

5 行程や時間・回数・内容などをお好みの設定に変更する ➡P18、P35

6 自動投入の設定を確認する（洗濯時） ➡P17

7 ⏯ スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

洗剤を手動で投入する場合

布量検知後の待機中（約30秒以内）に入れてください。
「洗剤・柔軟剤量の目安」 ➡P14
「洗剤・柔軟剤の入れかた【手動投入】」 ➡P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

■洗濯／洗濯▶乾燥／乾燥できる量

洗濯	洗乾	乾燥
12kg以下	6kg以下	6kg以下

お知らせ

- スタートすると前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 予約機能は記憶できません。
- 「洗乾」では、脱水時間と脱水回転数は変更できません。
- 水温（温度設定）を設定した場合、洗いの所要時間が長くなります。
- ジェルボール型洗剤・スティック型洗剤は、衣類の下に入れてください。
- 「洗い」のみ、「洗い」+「すすぎ」、「すすぎ」のみの場合は、脱水して終了します。
- 「すすぎ」から始める場合は、給水から始まります。
- 「脱水」から始める場合は、ドラム内に水があれば排水から始まります。
- 乾燥時に乾燥機用柔軟仕上げシートは使わないでください。（すき間に入り故障の原因になります。）
- 湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34

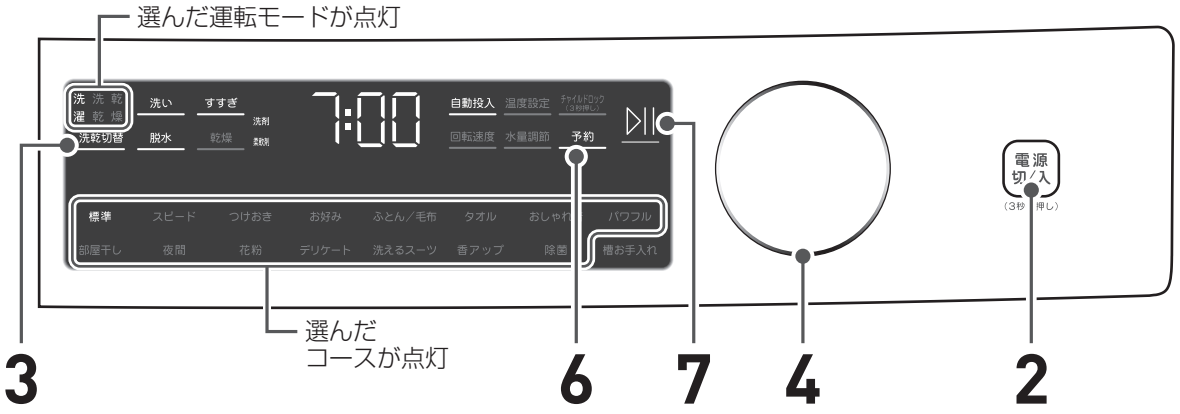
使いかた

予約運転をする

洗濯 洗乾

運転終了までの時間を予約できます。

「洗濯」「標準」コースで7時間後にセットした場合



1 洗濯物を入れ、ドアを閉める

2 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替 「洗濯」または「洗乾」を選ぶ

4 コースダイヤルを回して、設定したいコースを選ぶ ➡P18

必要に応じ、運転内容（水温、脱水回転数など）を設定してください。➡P34

5 自動投入の設定を確認する ➡P17

予約運転で柔軟剤を使用する場合は、柔軟剤の自動投入を設定してください。

6 予約 運転終了時間までの時間を設定する

押すごとに30分単位で設定できます。
（最大 24 時間後まで。コースによって設定できる最小時間が異なります。）

7 ▷|| スタートする

自動投入なしの設定のときは、布量検知（➡P20）後、洗剤量の目安を表示します。➡P8
目安表示に合わせて洗剤を入れてください。➡P15

自動投入を設定している場合は、洗剤・柔軟剤は自動で投入します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

お願い

- 水栓からの水漏れがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 予約運転で柔軟剤を使用する場合は、柔軟剤の自動投入を設定してください。
- 衣類のしわ付きを防ぐため、運転終了後、すぐに取り出してください。

お知らせ

- 「除菌」は、予約運転の設定はできません。
- 乾燥モードは予約運転の設定はできません。
- 電源を切ると予約は取り消されますが、以下の場合は続きからスタートします。
  ・停電から復帰したとき
  ・電源プラグを抜き差ししたとき
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- 乾燥を行う予約運転では、衣類の種類や乾き具合によって予約時間より早く運転が終了することがあります。
- 予約運転待機中は、ドアがロックされます。

予約内容の確認	予約 を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り設定し直す

こんなときには

のりづけしたい

■のりづけできる量　1.5kg以下

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系）

- ●故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。
- ●のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

1 のりを1L程度の水で薄め、ドラムに直接入れる

2 洗濯物を入れ、ドアを閉める

3 水栓を開き、電源を入れる

「自動投入なし」の設定にしてください。（設定していると洗剤が投入されます。）➡P17

4 「洗濯」、「標準」コースにて、「洗い5分」「すすぎ0回」「脱水4分」に設定する ➡P34

5 スタートする

お願い

- ● のりづけした洗濯物は、本機で乾燥しないでください。（ドラムの汚れや故障の原因になります。）

のりづけ後はドラムを洗ってください

のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出したあと、ドアを閉め、電源を入れる

2 「洗濯」、「ふとん／毛布」コースを選ぶ

3 「洗い7分」「すすぎ0回」「脱水4分」に設定する ➡P34

4 スタートする

運転終了後、水栓を閉めてください。

操作音・終了音を消したい

1 電源を入れる

2 「洗濯」、「除菌」コースを選ぶ

3 「洗い」と「チャイルドロック」を同時に約3秒長押しする

4 「bEEP」▶「OFF」と表示され設定完了

再度設定したいとき

- ●同様の操作をすると、「bEEP」▶「ON」と表示され、操作音・終了音が鳴るようになります。

凍結のおそれがあるとき

■凍結させないために

1 水栓を閉める

2 「スピード」コースで運転を約10秒間行い、給水ホースの水を抜く

給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 「洗濯」、「標準」を選ぶ

4 「洗い0分」「すすぎ0回」「脱水4分」に設定する ➡P34

5 スタートし、ドラム内の残水を排水する

6 給水ホースの水栓側を外し、ホース内の残水をバケツなどに排水する

■凍結してしまったときは

1 給水ホースの接続部（水栓側と本体側）に50℃未満の温水をかける

床がぬれて困る場合は、蒸しタオルで包んでください。

2 給水ホースを外し、50℃未満の温水につける

水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあてて外してください。

3 50℃未満の温水を約2L、ドラムに入れ、10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する

- ● 手でドラムが回せるか
- ● 運転して給水・排水するか

お手入れのしかた

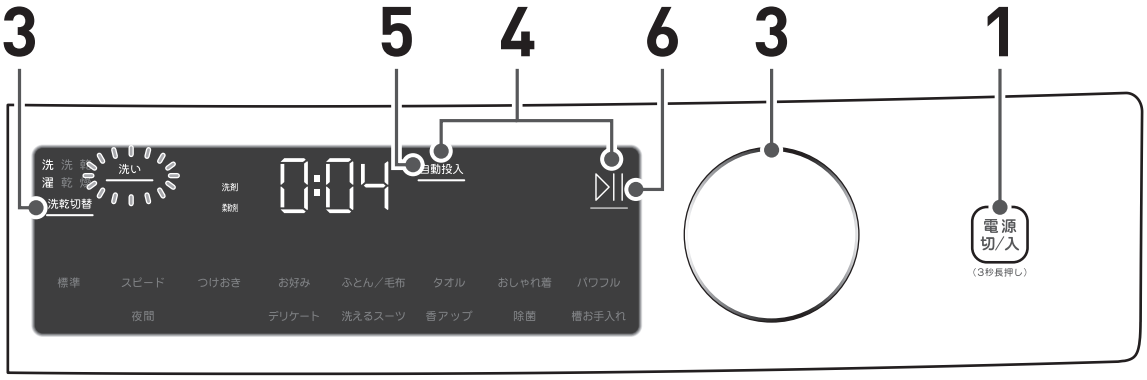
2〜3ヶ月ごとが目安

自動投入経路

次のような場合もお手入れをしてください。

- 1 ヶ月以上自動投入機能を使わなかったとき。
- タンク内の残量が少ない状態で、1週間以上液体洗剤・柔軟剤を補充しなかったとき。

自動投入経路のお手入れの前に、洗剤ケースのお手入れを行ってください。➡P40



●液体洗剤側と柔軟剤側は同時にお手入れできません。別々に行ってください。

液体洗剤側

1. **水栓を開き、電源切/入 電源を入れる**
2. **自動投入タンク右側（液体洗剤側）に40℃のぬるま湯を200mL入れる**
3. **「洗濯」、「標準」コースを選ぶ**
4. **自動投入 と ▷|| を同時に約4秒間押す**
   「▷||」が点滅、「洗い」が点灯、「自動投入」が弱点灯になり、残り時間が4分と表示されます。
5. **自動投入 を押して「洗剤」を選ぶ**
6. **▷|| スタートする**
   ドアがロックされ、「洗剤」「自動投入」が点灯、「洗い」が点滅に変わります。
7. **4分後、「End」と表示され運転終了**

柔軟剤側

1. **水栓を開き、電源切/入 電源を入れる**
2. **自動投入タンク左側（柔軟剤側）に40℃のぬるま湯を200mL入れる**
3. **「洗濯」、「標準」コースを選ぶ**
4. **自動投入 と ▷|| を同時に約4秒間押す**
   「▷||」が点滅、「洗い」が点灯、「自動投入」が弱点灯になり、残り時間が4分と表示されます。
5. **自動投入 を押して「柔軟剤」を選ぶ**
6. **▷|| スタートする**
   ドアがロックされ、「柔軟剤」「自動投入」が点灯、「洗い」が点滅に変わります。
7. **4分後、「End」と表示され運転終了**

8. **洗剤ケースを抜き取り(➡P40)、残水を捨てて水分を拭き取る**
9. **洗剤ケースを元通り取り付ける**

お願い

- 経路掃除中は、洗剤ケースを抜かないでください。

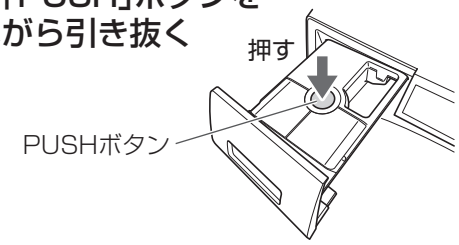
お手入れのしかた

必要に応じて

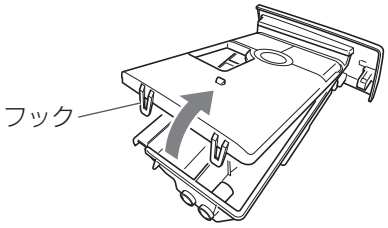
洗剤ケース

1 洗剤ケースを手前に止まるまで引き出す

2 中央の「PUSH」ボタンを押しながら引き抜く

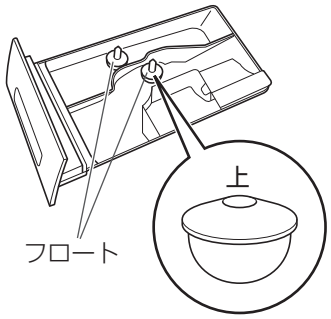


3 後ろ側のフックを外して、洗剤ケースの上部カバーを開く



4 水洗いする

逆さまにするとフロートが落下し、破損のおそれがありますのでご注意ください。
フロートが外れたら、図の向きに差し込んでください。(「自動投入タンク内の残量が少ない際のお知らせ」をしない原因)



5 水気をよく拭き取り、上部カバーを取り付ける

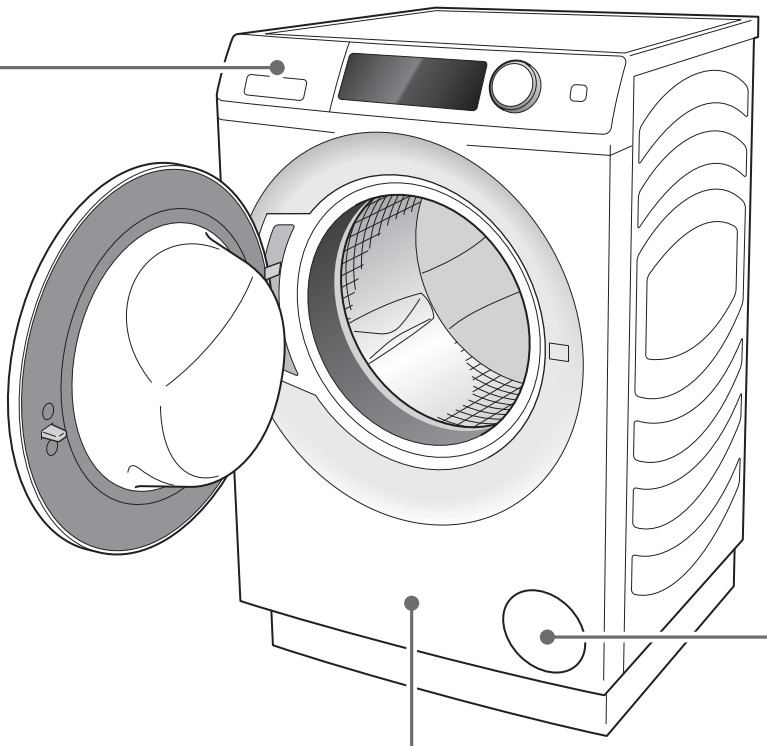
フック部を確実にロックしてください。

6 本体に元通り取り付ける

自動投入経路をお手入れする場合は、続けて行ってください。

お願い

- お手入れ後は、必ず取り付けてください。
- 運転中にお手入れをしないでください。

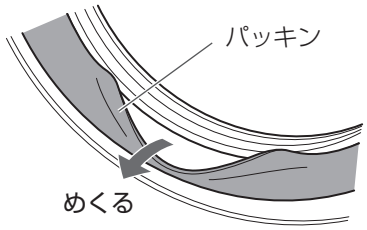


汚れたら

ドア・ドアパッキン

水滴や糸くず・汚れはやわらかい布で拭き取る

パッキンの裏側は、パッキンをめくって拭いてください。糸くずなどがたまると水もれやにおいの原因になります。



お願い

- ドアパッキン　ドアパッキンを強くこすったり、傷つけないようにしてください。水漏れの原因になります。
- パッキンの中に異物が入っている場合は、必ず取り除いてください。水漏れの原因になります。
- アルコールやクレンザー・シンナー·ベンジンなどで拭かないでください。

洗濯モード使用時：週1回程度

排水フィルター

洗乾・乾燥モード使用時：毎回

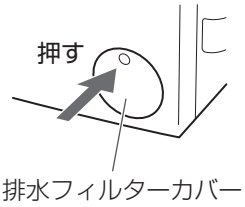
お願い

- 必ずドラム内や排水ホースの残水を排水してから外してください。（E1やE4を表示した場合は、排水フィルターを外さないでください。ドラム内に残水がある可能性があり、多量の水が出るおそれがあります。）
- 定期的にお手入れしてください。（長期間放置すると排水フィルターが目詰まりし、水漏れの原因になります。）
- 乾燥中に出たホコリを排水フィルターに集める構造になっています。乾燥後は必ずお手入れしてください。
- 市販のネットなどを排水フィルターにかぶせて使用しないでください。（水漏れの原因になります。）

1 脱水運転を「1分」行い、残水を排水する

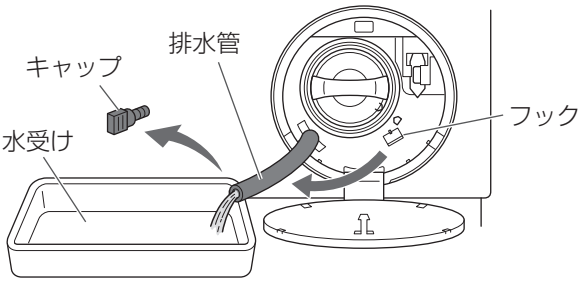
脱水運転後、電源を切り電源プラグを抜いてください。

2 排水フィルターカバーを押して開ける



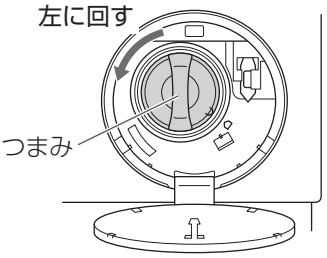
3 水受け用の容器を置き、排水管（黒色のホース）を取り出し、排水する

①水受け用の容器（トレーなど）を用意してください。
②排水管をフックから外し、先端のキャップを外して容器に排水してください。
③排水管から水が出なくなることを確認してください。
④水抜き作業終了後、排水管の先端にキャップをしっかりはめて、フックに取り付けてください。



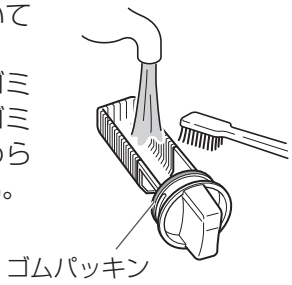
4 つまみを左（反時計回り）に回して排水フィルターを手前に引き出す

少量の水が出ますので、タオルなどで受けてください。



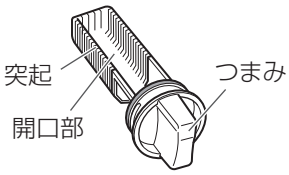
5 排水フィルターのゴミを取り、水洗いする

ゴムパッキンに糸くずが付着していれば、取り除いてください。
本体側に糸くずなどのゴミが付いている場合は、ゴミを取り除き、水滴をやわらかい布で拭いてください。



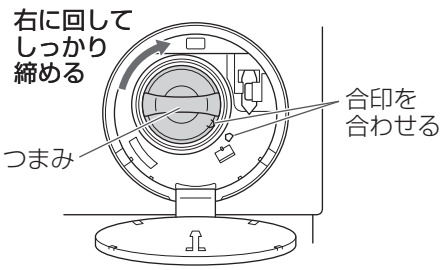
6 排水フィルターの突起（開口部）が上向きの状態で本体に戻す

正しくセットされていないと奥まで入りません。

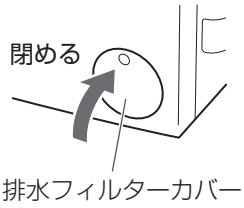


7 排水フィルターのつまみを右（時計回り）に回して、本体と排水フィルターの合印が合うようにしっかり締める

水漏れの原因になりますので、確実に締めてください。



8 排水フィルターカバーを閉める



必要なとき

お手入れのしかた

必要に応じて

給水口(背面)

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉じる

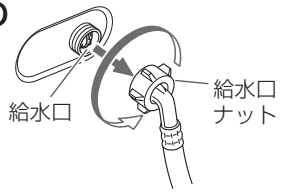
2 電源切/入 電源を入れる

3 「洗濯」、「スピード」コースを選ぶ

4 ⏯ スタートする

給水ホース内の残水を抜くためです。

5 給水ホース本体側の給水ナットを外す



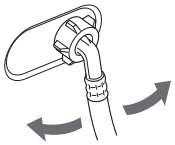
6 歯ブラシなどで給水口の汚れを取り除く

7 給水口ナットを傾きのないように確実に締め付ける

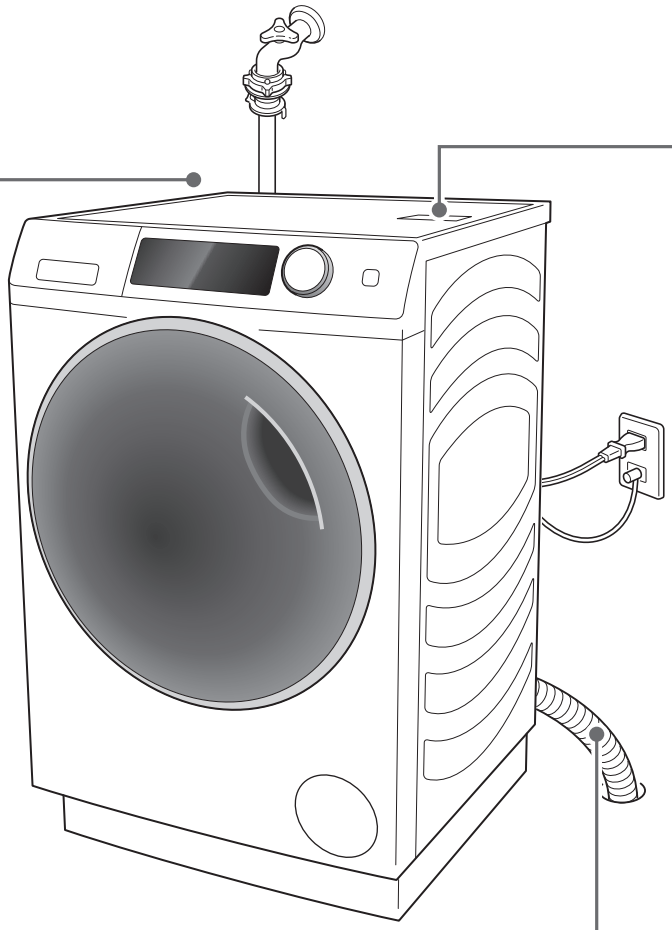
①給水口に押し当て、軽く抵抗を感じる位置まで締め込む

②給水ホースの向きが変わらないように押さえた状態で、給水口ナットが手で締め込めなくなるまでしっかり締め付ける

③締め付け後は給水ホースを左右に振って給水口ナットが緩まないことを確認する



確実に取り付けられていないと、水漏れの原因になります。



月1回程度

排水口

糸くずなどを取り除く

●排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的にお手入れしてください。

●放置すると排水が悪くなり、洗濯時間が長い、音や振動が大きい、水漏れ、においの原因になります。

汚れたら

本体

よく絞ったやわらかい布で拭く

●汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをし、さらに乾いた布で拭いてください。

●アルコール・住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。

●化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

お願い

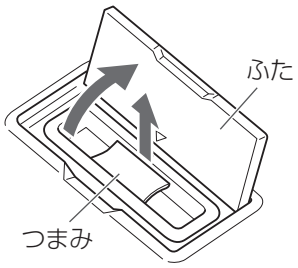
● **洗剤類が本体に付いたときは、すぐによく絞った柔らかい布で拭き取ってください。**放置しておくと、さびの発生やプラスチック部が割れる原因になります。

必要なとき

「FC」を表示したら(週1回程度)

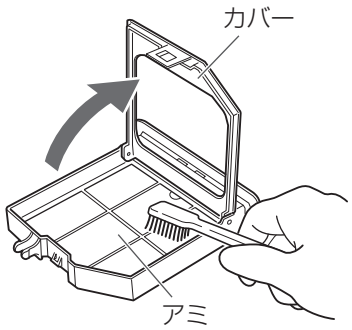
乾燥フィルター

1 **本体上部のふたを開け、乾燥フィルターのつまみを持って引き抜く**

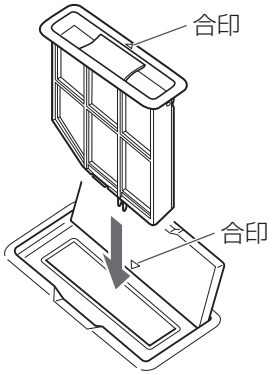


2 **乾燥フィルターのカバーを開け、アミに付いているホコリを取り除く**

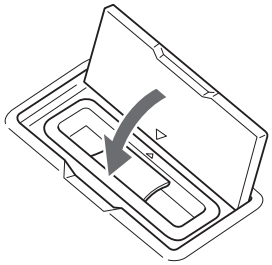
乾燥フィルターのアミを強くこすったり、押したりしないでください。破れるおそれがあります。



3 **乾燥フィルターの カバーを閉じ、合印を合わせ、奥までしっかり差し込む**



4 **ふたを閉じる**



5 **⏯を押し、FC表示を解除する**

お願い

- 乾燥フィルターは必ず取り付けてください。ホコリなどが本体に入り、故障する原因になります。
- 乾燥フィルターが破れたときは、交換してください。ホコリなどが本体に入り、故障する原因になります。
- 運転中は乾燥フィルターを外さないでください。
- 乾燥フィルターの収納部に異物が入った場合は取り除いてください。乾燥フィルターが正しく取り付けできなくなります。
- お手入れ時に水洗いなどで乾燥フィルターがぬれた場合は、乾かしてから取り付けてください。
- バスタオルなど綿素材を多く含む洗濯物を乾燥すると、乾燥フィルターにホコリが多く付着し乾燥時間が長くなります。あらかじめ乾燥運転前に乾燥フィルターのお手入れをしてください。

お知らせ

- 乾燥フィルターのお手入れをしないと、洗濯物に糸くずが付着したり、乾きが悪くなったりします。
- 乾燥フィルターは消耗部品です。破れたときはお買い上げの販売店でお買い求めください。➡P65

ドラムのもらいさび

市販のクリームクレンザーをスポンジにつけて、さびを取り除いてください。

金属たわしなどは使用しないでください。ドラムを傷つけ、さびやすくなります。

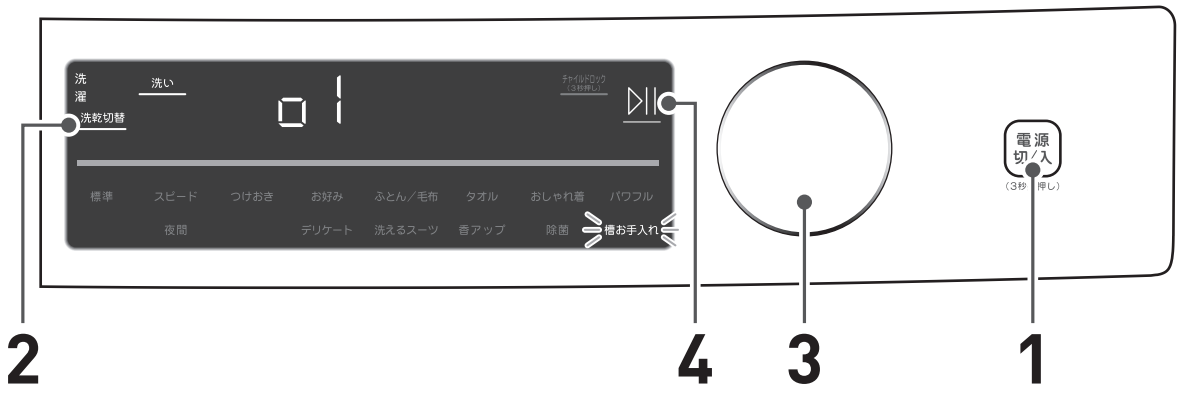
さびの発生を防ぐために

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品をドラムに入れたままにしない。
- 水を入れたまま、長時間放置しないでください。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水を入れない。
  特に、断水後はご注意ください。

ドラムを洗う／乾かす

槽お手入れ 1 コース

長期間の使用によりドラムに汚れや黒カビが発生することがあります。
カビの発生を抑制するため、洗濯前や洗濯終了後に、約2分でサッと洗浄。



1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

3 コースダイヤルを回して、「槽お手入れo1」を選ぶ

槽お手入れを選ぶと「o1」と表示されます。その後、回すごとに「o2」→「o3」→「－－ －－」（標準コース）の順に切り換わります。
槽お手入れ 1 コースを行う場合は「o1」の表示を選択してください。（「o1」と「0：02」が交互に表示されます。）

4 ▷II スタートする

「0：02」（残り時間）の点灯に変わり、注水を短時間行い、すぐに脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

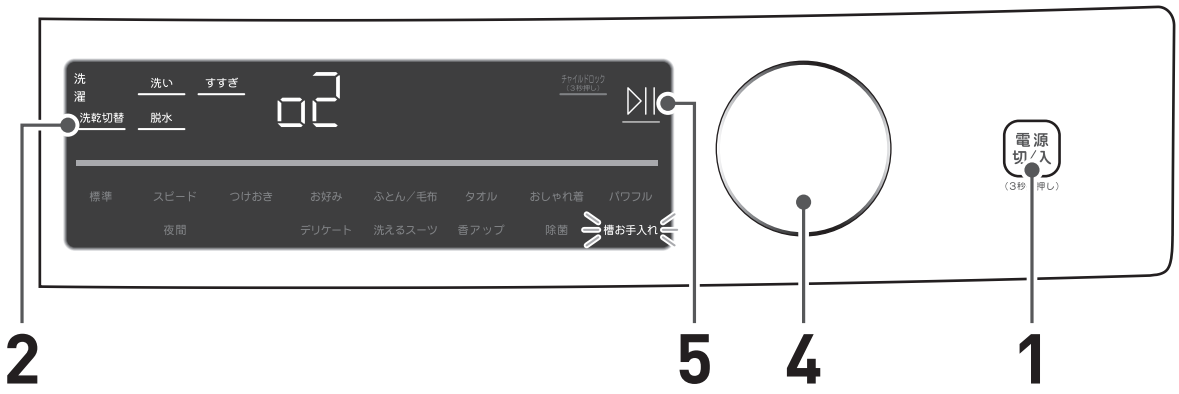
- 約2分後に自動的に電源が切れます。
- 水栓を閉めてください。
- 排水フィルターを掃除してください。

お願い

● 槽洗浄 1 コースでは、洗剤、柔軟剤、漂白剤、洗濯槽クリーナーなどは使用しないでください。

槽お手入れ 2 コース

長期間の使用によりドラムに汚れや黒カビが発生することがあります。
2 ヶ月に1度を目安に槽お手入れ2を行ってください。



1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

3 ドラム内に市販の洗濯槽クリーナー(1回分)、または市販の塩素系漂白剤を約200mL入れる

洗濯槽クリーナーは、つけおき時間が 4 時間以下のものをお選びください。
酸素系漂白剤は使用しないでください。
通常の洗濯洗剤は使用しないでください。
洗浄効果がありません。
洗濯物は入れないでください。
ドアは必ず閉めてください。

4 コースダイヤルを回して、「槽お手入れo2」を選ぶ

槽お手入れを選ぶと「o1」と表示されます。その後、回すごとに「o2」→「o3」→「－－ －－」(標準コース)の順に切り換わります。
槽お手入れ 2 コースを行う場合は「o2」の表示を選択してください。(「o2」と「4：00」が交互に表示されます。)

5 ▷|| スタートする

「4：00」(残り時間)の点灯に変わり、注水を始め、運転を開始します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

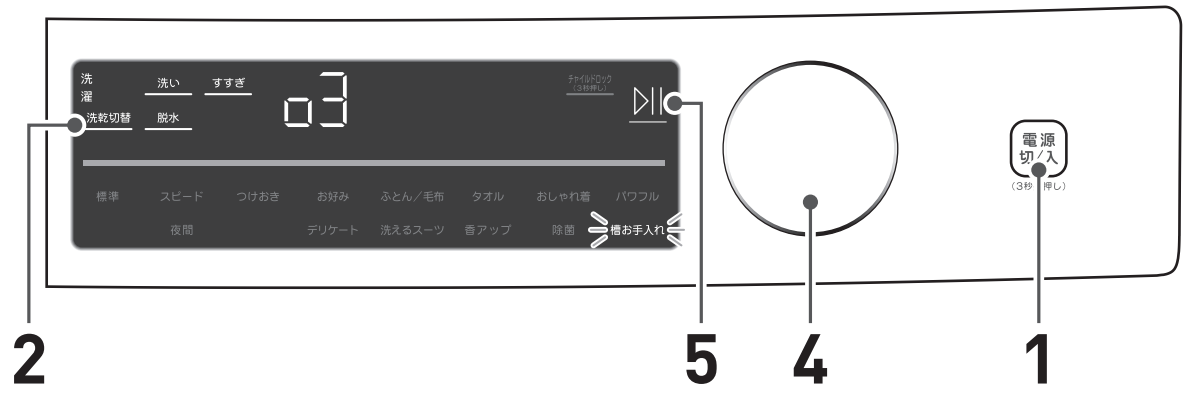
お願い

- 連続して槽洗浄運転を行わないでください。故障の原因になります。
- 汚れのひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、塩素系漂白剤ではなく、洗濯槽クリーナーをご使用ください。(洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください。)

ドラムを洗う／乾かす

槽お手入れ 3 コース

長期間の使用によりドラムに汚れや黒カビが発生することがあります。
1年に1度を目安に槽お手入れ3を行ってください。



1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

3 ドラム内に市販の洗濯槽クリーナー（1回分）、を入れる

洗濯槽クリーナーは、つけおき時間が 10 時間程度のものをお選びください。
酸素系漂白剤は使用しないでください。
通常の洗濯洗剤は使用しないでください。
洗浄効果がありません。
洗濯物は入れないでください。
ドアは必ず閉めてください。

4 コースダイヤルを回して、「槽お手入れo2」を選ぶ

槽お手入れを選ぶと「o1」と表示されます。その後、回すごとに「o2」→「o3」→「－－ －－」（標準コース）の順に切り換わります。
槽お手入れ３コースを行う場合は「o3」の表示を選択してください。（「o3」と「12：00」が交互に表示されます。）

5 ▷II スタートする

「12：00」（残り時間）の点灯に変わり、注水を始め、運転を開始します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

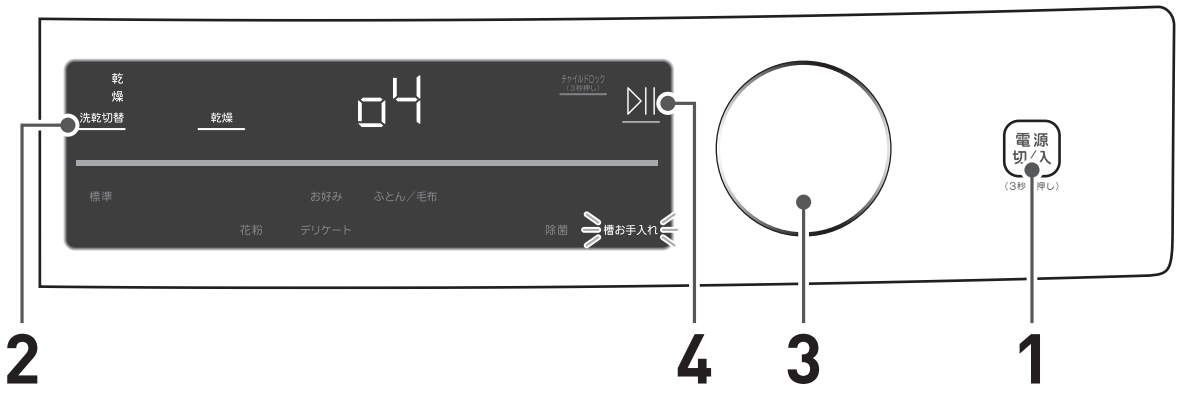
・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

お願い

● 連続して槽洗浄運転を行わないでください。故障の原因になります。

槽お手入れ 4 コース

黒カビの発生を抑制するため、ドラムを乾燥するコースです。



1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替 「乾燥」を選ぶ

3 コースダイヤルを回して、「槽お手入れo4」を選ぶ

槽お手入れを選ぶと「o4」と表示されます。
(「o4」と「1：00」が交互に表示されます。)

4 ▷|| スタートする

槽乾燥が開始し、1時間後に終了します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

・約2分後に自動的に電源が切れます。
・水栓を閉めてください。
・排水フィルターを掃除してください。

据え付け　据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

- この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと、事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。
- 据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

1 据え付け場所の確認

⚠警告

風雨にさらされるところには、据え付けない

風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

浴室・シャワー室などには、据え付けない

感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

■据え付け前に排水口の掃除をする

排水口に糸くずや汚れがたまっていると、においや水漏れ、排水できない原因になります。

■次のような場所には据え付けない

- **直射日光の当たる場所**
  プラスチック部品の変色・変形の原因になります。
- **冬期に凍結のおそれのある場所**
- **平らでない床・弱い床、タイルなどのすべりやすい床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買い上げの販売店にご相談ください。
- **ブロックやレンガ、角材の上など不安定な場所**
  振動や騒音、本体が倒れる原因になります。
- **高い置台の上**
  振動による本体の移動や落下により、壁や床などの破損、けがや破損・水漏れなどの原因になります。

■テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

画像の乱れ・雑音の原因になります。

■包装用台座は、据え付け台として使わない

故障の原因になります。

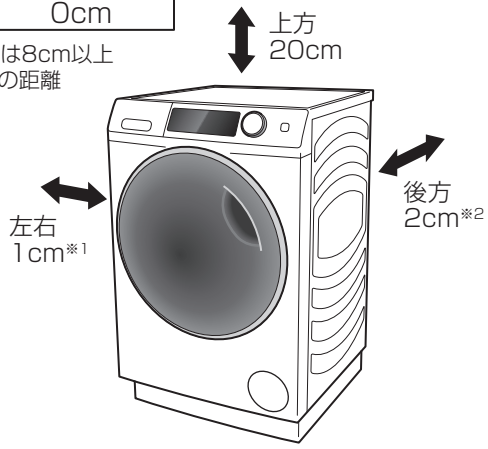
■据え付けに必要な寸法

本体は前面を開放し、背面や左右の壁から下表の寸法以上離してください。
異常な振動や音を防ぐためです。

消防法 基準適合 組込形

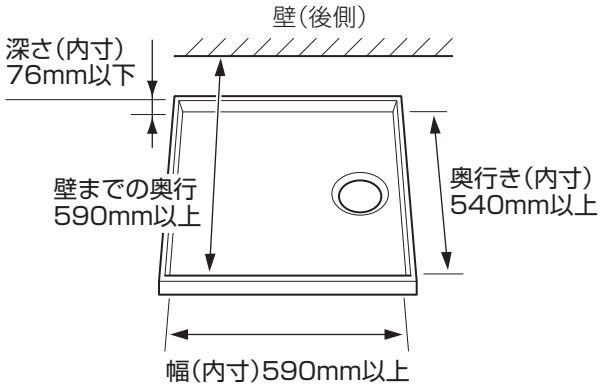
場所	離隔距離
上方	20cm
左方	1cm※1
右方	1cm※1
後方	2cm※2
下方	0cm

※1 排水口側は8cm以上
※2 天板からの距離



■防水パンに据え付ける場合の寸法

防水パンは床に必ず固定して使用してください。
本体の移動や異常音の原因になります。



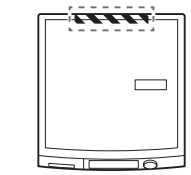
内寸法が幅590mm以上、奥行540mm以上必要です。防水パンの前面内側から背面壁までは 590mm以上必要です。

必要なとき

2 本体の運搬

運搬するときは、必ず2人以上で運んでください。

- 必ず天面後部両端と前面下部を持つか、側面の取っ手を持って運んでください。
- ドアやドアパッキンなど他のところを持って本体を移動させないでください。



ご使用後に製品を移動する場合

本体を傾けると、排水ホースから水が出てくる場合があります。

移動する前に排水ホースを排水口に差したまま、後方に約45度傾けて残水を抜いてください。(約5秒間)

けがを防ぐために、作業は必ず2人以上で行ってください。

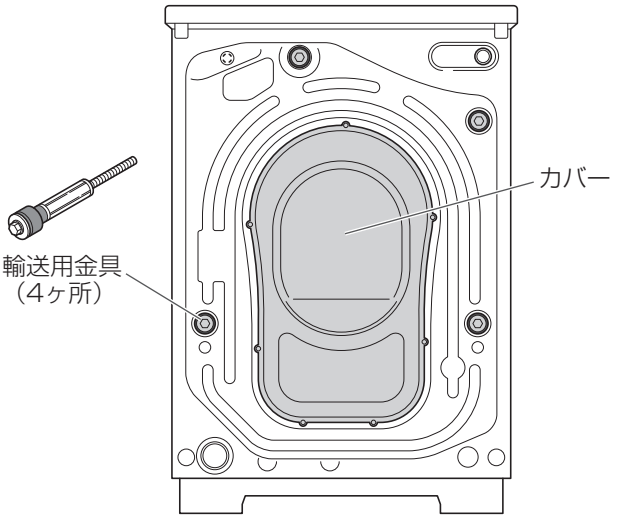
3 輸送部品の取り外し

輸送時に内部機構を保護するために輸送用金具が取り付けてあります。このため、ドアパッキンがゆがんでいることがありますが、故障ではありません。輸送用金具を外すことで、時間の経過とともに元に戻ります。

- 内部機構を固定している「4本の輸送用金具」を取り外してください。
- **輸送用金具が付いたまま運転すると、異常振動や故障の原因になります。**

1 付属のスパナで背面4 ヶ所の輸送用金具のボルトをゆるめ抜き取る

2 輸送用金具のゴム部分を揺らしながら抜き取る

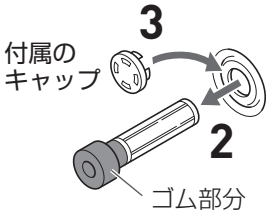


ご注意

- 輸送用金具の白い部品は外れやすいため、洗濯機内部に落とさないように注意してください。
  万一落ちてしまった場合は、背面のカバーを外し、必ず取り除いてください。

3 輸送用金具を外した4 ヶ所の開口部に付属のキャップをはめ込む

キャップのツメがかかるまで確実にはめ込んでください。



お願い

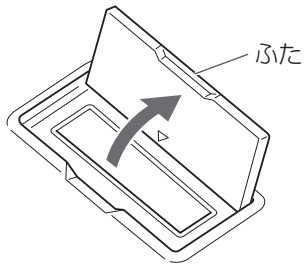
- **外した「輸送用金具」、付属の「スパナ」は転居などの輸送の際に本体内部を固定するために必要となります。**
  必ず大切に保管してください。
- 本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送用金具を取り付けてください。
  取り付けは、ドラムを背面側に押し付けながらボルトをセットしてください。

据え付け　据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

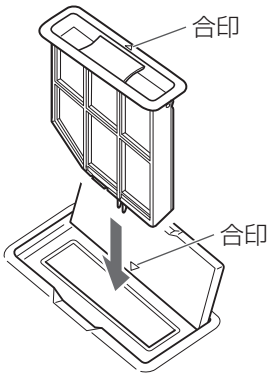
4 乾燥フィルターの取り付け

● 乾燥フィルターは必ず取り付けてください。ホコリなどが本体に入り、故障の原因になります。

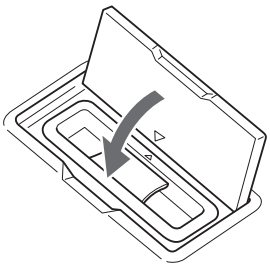
1 本体上部のふたを開ける



2 合印を合わせ、奥までしっかり差し込む



3 ふたを閉じる

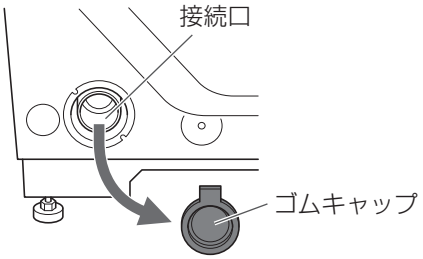


5 排水ホース

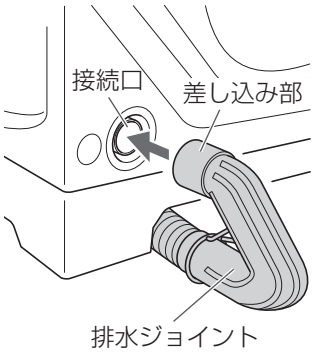
● 排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。
● 正しく取り付けないと使用中に排水ホースが抜け、水漏れの原因になります。

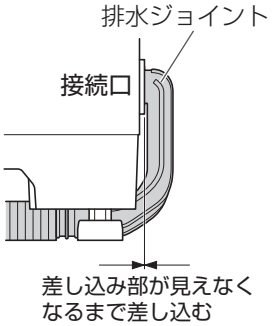
1 本体背面左下のゴムキャップを外す

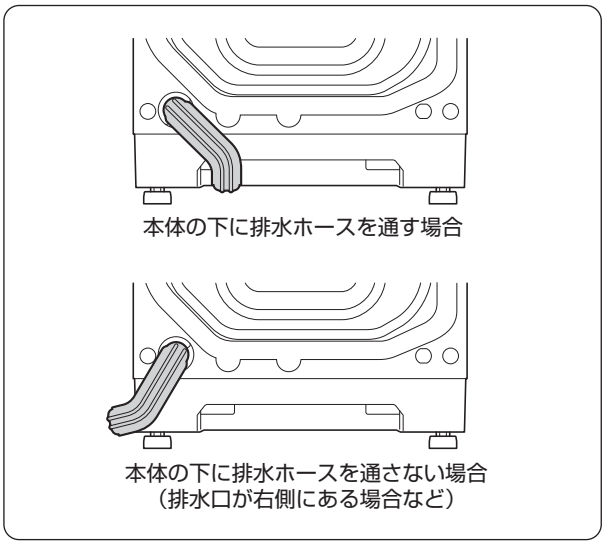
工場での性能テストの残水が接続口から出ることがあるため、タオルなどを用意してください。



2 排水ジョイントを接続口にしっかり差し込む



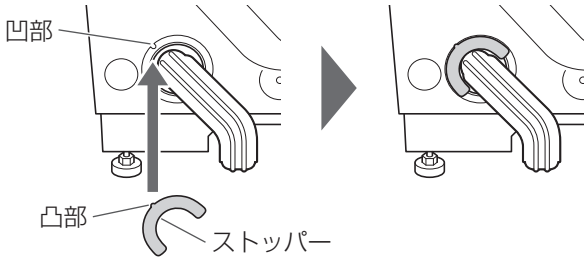




必要なとき

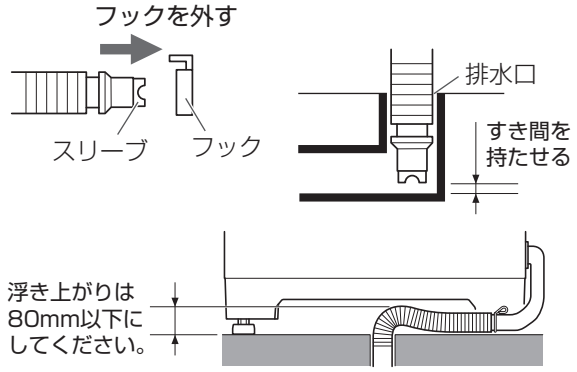
3 ストッパーを本体に取り付ける

ストッパーの凸部を接続口の凹部位置に合わせて取り付けてください。



4 排水ホースを排水口に差し込む

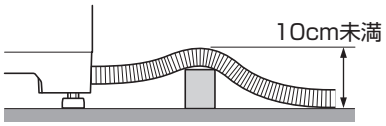
排水スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み抜けないことを確認してください。

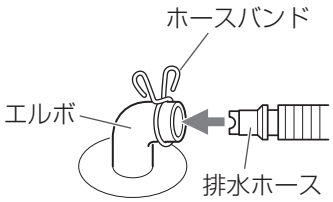
ご注意

● 敷居などで排水ホースが高くなると排水できないことがあります。高さは10cm未満にしてください。



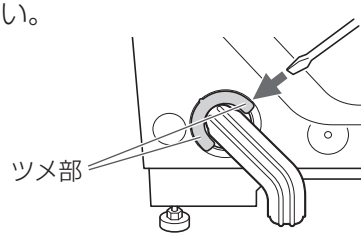
排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。



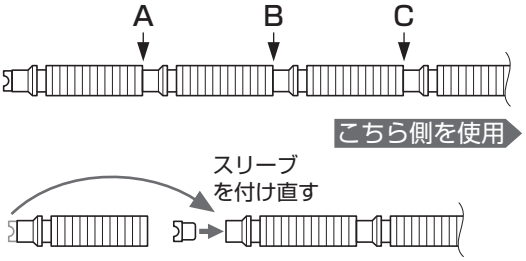
ストッパーの外しかた

排水ホースを付け換える場合は、マイナスドライバーなどをストッパーのツメ部に差し込んでツメ（2 ヶ所）を外してください。



排水ホースが長すぎる場合

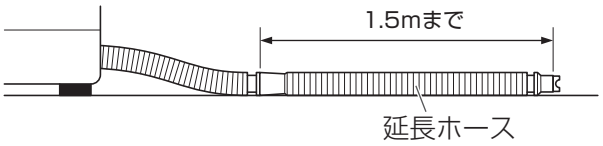
排水口までの距離に応じて、A ～ C いずれかの位置でカットし、先端に排水スリーブを取り付けてください。



排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店で「排水ホース補修キット」をお買い求めください。➡P65

排水ホースは平らな場所で、1.5mまで延長できます。



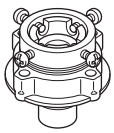
据え付け

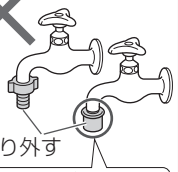
据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

6 給水ホース

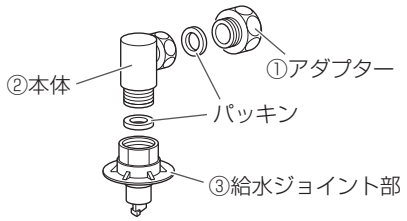
- 給水ホース、マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 取り付け後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水漏れがないか確認してください。

step 1 水栓の形状を確認する

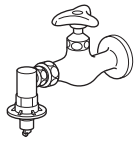
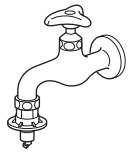
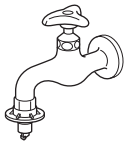
横水栓	角口栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
○	△ 16mm以上必要です	○
 付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 **step 2 ➡ step 3 ➡ step 4**		直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。 **step 2 ➡ step 4**

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
× 取り外す	× ここから水漏れのおそれがあります	×  取り外す 取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません

別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 ➡P65



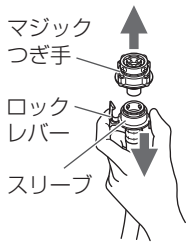
詳しくは、CB-J6 の説明書をご覧ください。

①②③を使用	①③を使用	③を使用
 **step 2 ➡ step 4**	 **step 2 ➡ step 4**	 **step 2 ➡ step 4**

給水栓ジョイント（CB-J6）を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手は使用しません。直接、給水ホースを取り付けてください。
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step 2 取り付け前の準備

ロックレバーを押しながら、スリーブを引き下げて、給水ホースからマジックつぎ手を外す

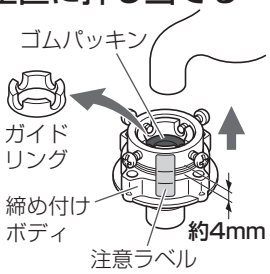


step 3 マジックつぎ手の取り付け

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンを水栓の先端に垂直に押し当てる

水栓の径が大きいときは、ガイドリングを外してください。

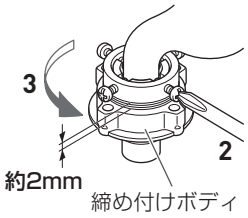
注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、剥がさないでください。



2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

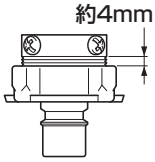
3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける



強く締め付けないと水漏れするおそれがあります。

ご注意

- **取り付けかた・転居の際の付け換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合**
  図のように締めしろが約4mmになるように締め付けボディをゆるめてから、取り付け直してください。



- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- **ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。**
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

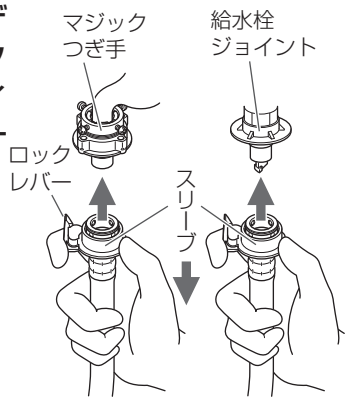
必要なとき

step 4　給水ホースの取り付け

水栓側

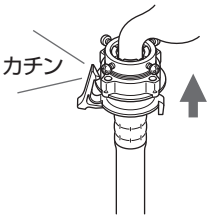
1 スリーブを引き下げた状態で、マジックつぎ手（給水栓ジョイント / オートストッパー水栓）に差し込む

スリーブはロックレバーを押しながらを引き下げます。

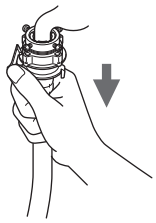


2 スリーブを離して「カチン」と音がするまでで差し込む

ロックレバーが本体に接触しない位置で取り付けてください。（水漏れの原因になります。）



3 ロックレバーがマジックつぎ手のツバにかかっているのを確認したあと、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する



本体側

1 給水口ナットを給水口に押し当て、傾きのないように確実に締め付ける

傾いていると水漏れの原因になります。

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを取り付け後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。

給水ホースを取り外す場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、電源を入れる

2 洗乾切替で「洗濯」を選ぶ

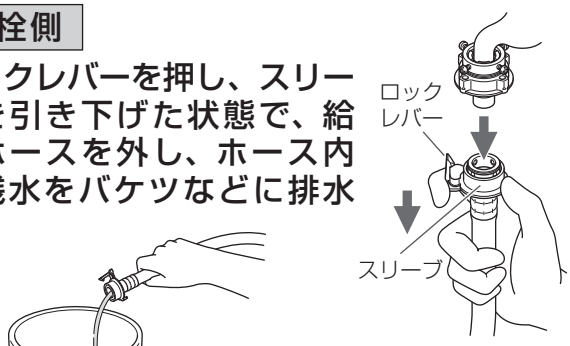
3 コースダイヤルを回し、「スピード」を選ぶ

4 スタートし、約10秒後に電源を切る

給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

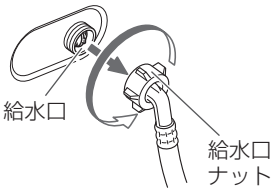
5 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げた状態で、給水ホースを外し、ホース内の残水をバケツなどに排水する



6 本体側

給水ナットをゆるめて外す



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の延長用給水ホースをお買い求めください。➡P65

7 水平の確認と調整

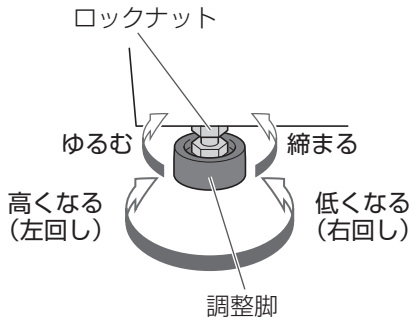
● ガタつきをなくし、水平に設置してください。
● 調整脚の調整は、本体の上部を支えながら行ってください。（2人作業）

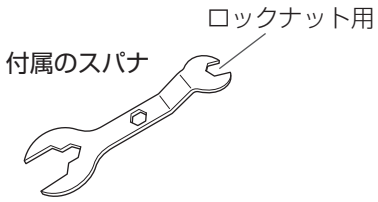
ご注意

● 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因になります。必ず水平になるよう調整してください。

1 ロックナットを回してゆるめたあと、ガタつきがないよう調整脚の高さを調整する

本体を傾けて調整脚を少し浮かせて調整してください。





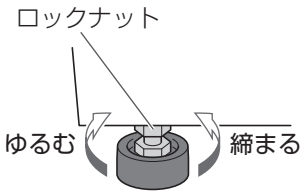
2 水準器で水平度を確認する

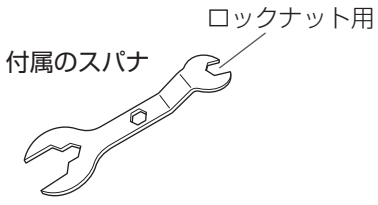
3 水平度に応じ、再度調整脚で調整する（手順1の図を参照）

4 洗濯機の対角を押さえて、ガタつきがないか確認する

5 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける

ロックナットはゆるまないように、必ず締め付けてください。
（ゆるんでいると、本体の移動・異常振動の原因になります。）





8 アース・電源

アース工事は有料です

⚠警告

アースを確実に行う

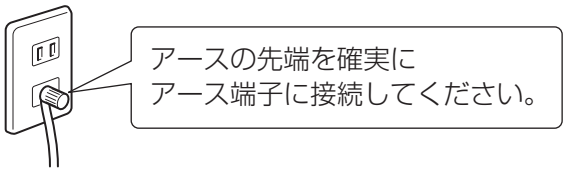
故障や漏電による感電の原因になります。

- ●漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- ●アースの付け外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ●設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

定格15A以・交流100Vのコンセントを単独で使用する
電源プラグは、根元まで確実に差し込む

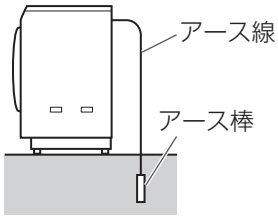
感電・火災の原因になります。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合

安全にご使用いただくため、D種（第3種）接地工事が必要です。詳しくは、お買上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。➡P67
（接地工事は電気工事士の資格が必要です。）



お願い

- ● ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。（法令などで禁止されています。）

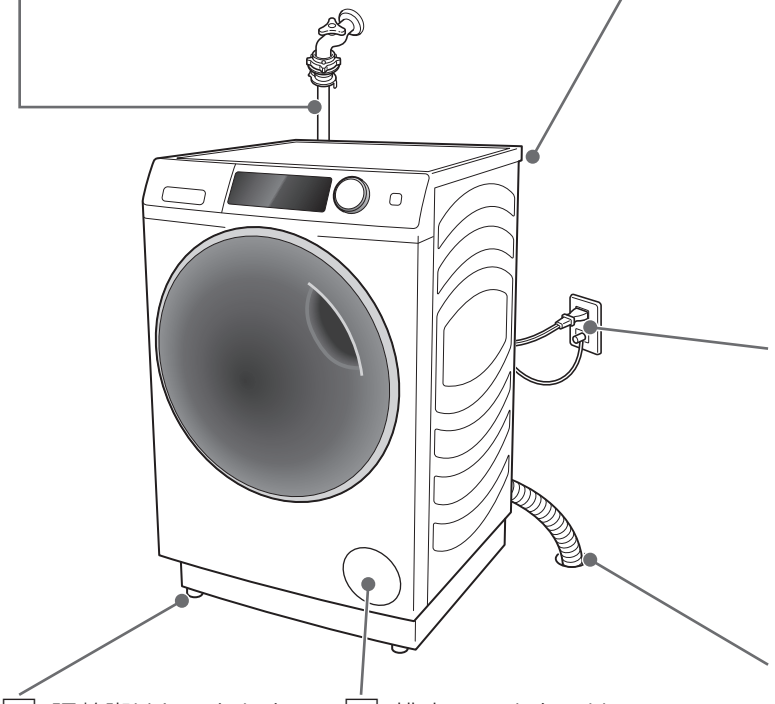
据え付け　据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

9 設置確認

必ず設置確認と試運転を行ってください。

給水ホース

- ☐ 水栓側および本体側の給水ホース接続部に水漏れはありませんか。（本体側の給水口からの水漏れ確認は目視ではなく、接続部を手で触れて確認してください。）➡P52 ～ 53
- ☐ 給水ホースがよじれたり、折れたり、挟まったり、引っ張られた状態になっていませんか。



本体

- ☐ 水平に設置されていますか。➡P54
- ☐ 本体の上端を前後、左右、対角にゆり動かして、ガタつきはありませんか。➡P54
- ☐ 輸送用金具（4 ヶ所）は取り外しましたか。➡P49
- ☐ 輸送用金具を外した穴にキャップを取り付けましたか。➡P49
- ☐ ドアの開閉に問題はありませんか。
- ☐ ドアパッキンからの水漏れはありませんか。
- ☐ 乾燥フィルターは取り外せますか。
- ☐ 洗剤ケースの出し入れは正常ですか。

電源

- ☐ 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。
- ☐ アース線はしっかり接続されていますか。
- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んだりしていませんか。

排水ホース

- ☐ 排水ホースがよじれたり、折れ曲がったりしていませんか。
- ☐ 排水ホースの本体側、排水口側の接続はしっかり固定されていますか。
- ☐ 排水口にゴミがたまっていませんか。
- ☐ 排水ホースが 10cm 以上持ち上がっていませんか。➡P50
- ☐ 排水ホースの接続部から水漏れしていませんか。➡P50

- ☐ 調整脚はしっかりと締まっていますか。➡P54
- ☐ 排水フィルターは取り外せますか。

※高さが足りないと、防水パンのふちに排水フィルターカバーが当たって排水フィルターが取り外せません。

10 試運転

● 水漏れ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。
● ドラム内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、電源切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗濯」を選ぶ

3 コースダイヤルを回して、「スピード」を選ぶ

4 「洗い5分」「すすぎ0回」「脱水3分」を設定する
➡P34

5 ⏯ スタートする

6 洗い運転中に、本体、給水ホースや排水ホースの接続部、排水口から水漏れがないか確認する

7 脱水運転中に、異常音や異常振動がないことを確認する

運転中に「E1」「E4」の表示が出た場合は、エラーの原因を取り除き、スタートすると運転を継続します。

E1 排水しない
- ●排水ホースが途中で高く持ち上がっていませんか。
- ●排水口がゴミなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

E4 給水しない
- ●水栓を開いていますか。
- ●給水ホースが接続されていますか。

故障かな？と思ったら

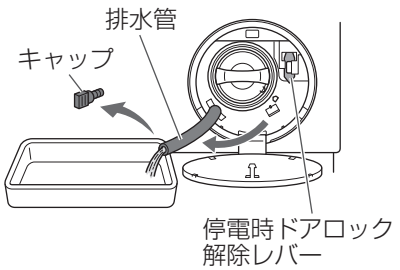
修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	こんなとき	おたしかめください（原因）
運転動作	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電ではありませんか。 ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
	給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水ホース接続口（給水口）の網にゴミなどが詰まっていませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●水道水圧が低くありませんか。 ●ドラム式洗濯機の場合は使用水量が少ないため、給水されても水が見えないことがあります。
	洗い運転中に 給水する、排水する	●洗濯中に水量が少なくなると、自動的に水が補給されます。 ●泡が多量に発生すると、排水→給水を繰り返して泡を減らします。
	泡立ちが少ない、多い	●洗剤の種類（低発泡タイプ）や水温などによって、泡立ちが少ない場合があります。 ●洗濯物の量が多すぎたり、汚れがひどい場合は、泡立ちが少ない場合があります。 ●洗剤の種類（液体洗剤）や水温などにより、泡立ちが多くなることがあります。 ●洗剤を入れすぎると泡立ちが多くなることがあります。洗剤は必ず適正量を入れてください。（この場合、ドアに泡が残ることがありますが異常ではありません。）
	すすぎの運転から 設定したのに 給水が始まらない	●水栓を開いていますか。 ●すすぎの行程は、最初に脱水を行ってから給水します。 ●ドラム内に水が残っている場合は、排水→脱水後に給水します。
	脱水の振動が大きい	●輸送用金具は、取り外されていますか。➡P49 ●不安定な場所に据え付けていませんか。 ●本体の据え付けが正しく行われていますか。➡P54 ●防水性の衣類やマット類を洗っていませんか。 ●洗濯ネットに入れた衣類のみで洗っていませんか。 ●衣類のバランスによっては、脱水の立ち上がりで一時的に本体が振動したり音がすることがありますが異常ではありません。
	脱水が弱く感じる	●「脱水」のみ追加して運転をしてください。 次回の洗濯時は脱水時間を長くするか、しわが気にならない衣類の場合は、脱水回転数を「1200rpm」に設定してください。
	脱水しない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体の据え付けが正しく行われていますか。➡P54（水平に設置する）
	脱水が終わらない	●厚手のものやかさばるものを1枚だけで脱水したり、洗濯ネットに入れた洗濯物だけを脱水したりすると、片寄りやすいため、振動が大きくなり脱水できなくなることがあります。 ▶ぬれたバスタオルなど厚手の衣類を2 ～ 3枚追加してください。

	こんなとき	おたしかめください(原因)
乾燥	乾燥後、 衣類のシワ付きが多い	●洗濯物の量が多くありませんか。 ●洗濯ネットに入れたまま乾燥していませんか。 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐし、しわを伸ばして入れましたか。 ●運転終了後、洗濯物を取り出さずに放置していませんか。
	乾きが悪い 乾きムラがある 乾燥時間が長い	●正しく据え付けられていますか。 ・排水ホースが途中で高くなっていたり、先端がふさがれたりしていませんか。➡P50 ・排水口に糸くずなどがたまっていませんか。 ・換気の不十分な場所や閉めきった狭い場所に設置していませんか。 ●乾燥フィルターを掃除していますか。➡P43 ●洗濯物を入れすぎていませんか。 ▶各コースに応じた容量以下にしてください。➡P18 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐして入れましたか。 ●乾きやすいものと乾きにくいものが混ざっていませんか。 ●「洗濯」運転では、しわ付きを防ぐため脱水が弱めに設定されています。乾きをよくするには「脱水回転数」を上げてください。➡P34 ●室温が 5℃以下または 30℃以上のときは湿り気が残ったり、乾燥時間が長くなったりすることがあります。 ▶湿り気が残る場合は、追加乾燥をしてください。➡P34 ●乾燥を繰り返していませんか。2回目以降の運転時間が長くなることがあります。 ●洗濯ネットに衣類を入れていませんか。 ●途中でドアを何度も開けたり、開けたままにしていませんか。(ドアの開閉は最小限にしてください。)
	湿り気が残る	●次の場合は、湿り気が残ることがあります。 ・えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ ・生乾きの洗濯物と一緒にぬれた衣類を入れたとき ・洗濯物の量が少ないとき(約500g以下) ・ジーンズなど厚手のものを普通の衣類と一緒に乾燥したとき (厚手のものの乾きが不十分になることがあります。) ・下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき ・綿素材の衣類を多く入れて乾燥したとき ・室温が5℃以下または30℃以上のとき ▶追加乾燥をしてください。➡P34
	室温が上がる 床・壁などがぬれる(結露)	●窓などを開けて、換気を十分にしていますか。
	本体上部が熱い	●本体の上部・前面・側面は、運転中や運転後しばらくは部品の放熱作用で熱くなることがあります。
	乾燥運転中に 本体が揺れる	●洗濯量が多かったり、脱水が不十分ではありませんか。 ●洗濯物をほぐして入れないと、洗濯物が片寄ったり、からみやすくなります。
	乾燥後、 ドアやドアバッキン に水滴が付く	●お好みで乾燥時間を設定した場合、運転条件によっては運転終了時にドアやドアバッキンに水滴が付くことがありますが異常ではありません。水滴を拭き取ってください。

故障かな？と思ったら

こんなとき		おたしかめください（原因）
洗剤／柔軟剤	粉末洗剤が溶け残る	●粉末洗剤を直接ドラム内に入れていませんか。 ●ぬれた状態の洗剤ケースに、洗剤を入れていませんか。 ●粉石けんやダマになった洗剤を使用していませんか。 ●予約運転時に、洗剤ケースの手動投入口に粉末と液体を同時に入れていませんか。 ●銘柄により、水温が低い場合は溶け残ることがあります。
	洗剤・柔軟剤が自動投入しない	●投入量を最大に設定して、目減り量を確認してください。➡P17 **＜目減り量の目安（衣服がない状態での投入量確認）＞** 洗剤……標準コース1回洗濯で水位が約1mm減少 柔軟剤…標準コース2 ～ 3回洗濯で水位が約1mm減少 ※洗濯量によって目減り量は増加します。 ※ドラム満載の衣服量では上記の約2倍量減ります。 ●洗剤/柔軟剤の投入量は適切に設定されていますか。 正しく設定されているか、パネル表示を確認してください。➡P17 ※目安投入量は洗剤/柔軟剤のパッケージ等をご確認ください。 設定量より多く投入したい場合は手動投入してください。➡P15 **自動投入 を長押しして点滅させ、コースダイヤルを回して洗剤の基準量を設定する** 30Lに対し25mL　30Lに対し30mL　30Lに対し10mL **再度 自動投入 を押し、コースダイヤルを回して柔軟剤の基準量を設定する** 30Lに対し10mL　30Lに対し15mL　30Lに対し4mL
表示／時間／操作	洗剤量が表示されない	●自動投入の設定をしているときは、洗剤量の表示はしません。
	残り時間より運転時間が長い	●表示時間は目安です。 （衣類の種類や量、排水状態、水温、室温、水道水圧、衣類の片寄りの修正具合などにより、実際の運転時間は変わります。） ●脱水運転中は、排水や衣類の片寄りの修正、風合いよく仕上げるために衣類をほぐしたりするため表示時間と実際の運転時間は異なります。
	残り時間が止まる 残り時間が急に減る	●お湯洗いが設定されている場合は、初めの水温が低いと水温を上げるのに時間が掛かり、洗濯時間が止まることがあります。 ●お湯洗いが設定されている場合は、初めの水温が高いと短時間で設定温度に到達し、残り時間が急に減ることがあります。
	乾燥中に残り時間が変わらない	●乾燥中に残り時間が変わらないときは、残り時間を見直しています。乾燥やクールダウンの時間が布量・布質、室温により延びることがあるためです。
	予約設定時間より早く運転が終わる	●「洗濯乾燥」「乾燥」「脱水乾燥」での予約時、衣類の種類や乾き具合によって予約時間より早く運転が終了することがあります。

	こんなとき	おたしかめください（原因）
表示／時間／操作	操作ができない	●チャイルドロック中（👶が点灯）ではありませんか。➡P13 ●手袋などをして操作をしていませんか。指で直接操作してください。 以上を調べても操作できない場合は、電源プラグを抜き差しして再度操作してください。
	ドアが開かない	●運転中は安全のためドアがロック（🔒が点灯）されます。➡P13 ●一時停止しても、🔒の表示が消えるまではドアロックが解除されません。 ●チャイルドロック中（👶が点灯）ではありませんか。➡P13 ●予約運転中ではありませんか。
その他	脱水時に 異常音がする	●電源コードやアース線・給水ホースが本体に接触していませんか。 ●輸送用金具は、取り外されていますか。➡P49 ●本体の据え付けが正しく行われていますか。わずかなガタつきでも異常音の原因になります。➡P54
	運転中に変な音がする	●**「カチャカチャ」**▶ボタンやファスナーがドラムに当たる音です。 ●**「ゴトン」「ガタン」**▶ドラムの回転起動音です。 ●**「ポコポコ」**▶内部給排水ホースにたまった水と空気が混ざったときに発生します。異常ではありません。 ●**「ブーン」**▶循環ポンプの音です。 ●**「キュッ」「キュキュッ」**▶ドラムが反転するときの音です。 ●**「キーン」「ゴー」**▶脱水・乾燥運転などドラムが高速回転するときのモーター音です。 ●**「ギシギシ」**▶ドラム低速回転時に内部の洗濯物が落下するときの衝撃音です。 ●乾燥時に**「ブーン」「ジー」**▶コンプレッサーの動作音です。 ●乾燥時に**「ペコペコ」**▶乾燥用自動おそうじフィルターを自動洗浄している音です。
	初めて使用するのに 排水ホースから水が出た	●工場での性能テストの残水で、不良や故障ではありません。
	漏水する	●ドアパッキンに衣服が挟み込んでいませんか。衣服の挟み込みによりドアから水漏れします。 ●本体背面給水口の給水口ナットは緩んでいませんか。➡P53（しっかり締め付けてください。） ●排水フィルターを外すと少量の水が出ます。➡P41 ●排水ホースの先端は、排水口にしっかり接続されていますか。➡P50
	停電時にドアが開かない	●運転中に停電した場合は、ドアはロックされたままになります。 停電中に洗濯物を取り出すときは、下記手順でドラム内の水を排水してからドアロックを解除してください。 **1 水受け用の容器を用意し、排水フィルターのカバーを開ける** **2 排水管を取り出し、先端のキャップを外して容器に排水する** **3 水が出なくなったら、排水管の先端にキャップをしっかりはめて元の位置に戻す** **4 停電時ドアロック解除レバーをドライバーなどで下に引いて、ドアロックを解除する**  ※ドラム内に残水があるときは、停電時ドアロック解除レバーに触らないでください。

こんな表示が出たら

表示	調べるところ	処置
E1	**排水しない** ●排水フィルターのお手入れを定期的に行ってますか。➡P41（排水フィルターが詰まると排水しにくくなります。） ●排水ホースを排水口に差し込んでいますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの口がふさがれていませんか。➡P50 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。➡P50	一時停止後 異常原因を取り除き 再スタートする
E2	**途中で止まる** ●ドアは閉まっていますか。	ドアを閉める
E4	**給水しない** ●水栓を開いていますか。 ●給水ホース接続口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P42 ●凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●水道水圧が低くありませんか。	一時停止後 異常原因を取り除き 再スタートする
UH	**排水フィルター抜け** ●排水フィルターは奥まで取り付けられていますか。➡P41	排水フィルターを しっかり取り付ける
FC	**乾燥フィルター点検** ●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 「洗乾」および「乾燥」を7回運転するたびに表示します。 （ホコリが少なくても表示する場合があります。）	乾燥フィルターのお手入れ後、⏯を押し、FC 表示を解除する ➡43
Lock	**ドアロック** ●ドラム回転中にドアを開けようとしていませんか。（一時停止した場合は回転が止まるとロックが解除されます。） ●一時停止時に、水位が高いときにドアを開けようとしていませんか。▶開ける必要がある場合は、脱水のみを行って水位を下げてください。 ●一時停止時に、水温が高いときにドアを開けようとしていませんか。（水温が下がるとロックが解除されます。） ●乾燥中に一時停止してドアを開けようとしていませんか。温度が高いと開けられません。（温度が下がるとロックが解除されます。）	ロックが解除されるまでお待ちください ➡P13
CL	**チャイルドロック** ●チャイルドロックが設定されているため、ドアがロックされボタン操作ができません。	チャイルドロックを解除する ➡P13
End	**運転終了** ●表示されてから約２分後に電源が切れます。	

表示	故障検知（この表示が出た場合故障です）
E8、E12、F3、F4、F7、F9-J、F9-C、F9-P、F9-L、FA、FC0、FC1、FC2、FC6、FC18、FD、FE など	●点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

仕様

種類	ドラム式洗濯乾燥機
品番	YWM-YV120N
洗濯方式	ドラム式
乾燥方式	除湿式
標準洗濯容量（乾燥布状態での質量）	12.0kg
標準脱水容量（乾燥布状態での質量）	12.0kg
標準乾燥容量（乾燥布状態での質量）	6.0kg
外形寸法（約）	幅595×奥行685×高さ940mm
水道水圧	0.03～0.8MPa（0.3～8kgf/cm^2）
電動機の定格消費電力	240W
電熱装置の定格消費電力	640W
乾燥時消費電力	630W[30℃]
標準水量	36L
洗濯時の標準使用水量	84L
洗濯乾燥時の標準使用水量	59L
製品質量	94kg

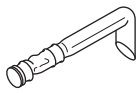
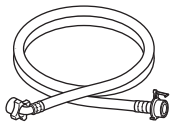
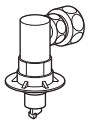
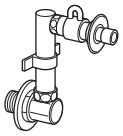
●製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
●この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
●標準洗濯・脱水・乾燥容量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質【注1】を含有しておりません【注2】。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「 鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

希望小売価格は2026年2月現在

部品		部品コード	希望小売価格(税込)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに 		301 0 3224 00100	**1,320円**
給水延長ホース 付属の給水ホースでは短い場合に 	1m	301 0 3275 24900	**1,870円**
	2m	301 0 3275 25000	**2,420円**
	3m	301 0 3275 25100	**2,860円**
排水ホース補修キット(長さ1.34m) 排水ホース、ホースつぎ手、ホース口、ホースバンド、接着剤		S114755	**3,300円**
給水栓ジョイント CB-J6 水漏れ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。 		301 0 3470 25000	**3,080円**
壁ピタ水栓 CB-L6 水漏れ防止機能付き 		301 2 3450 00100	**8,250円**
乾燥フィルター(消耗部品)		0020812103A	**2,420円**

※価格は予告なく改定されることがあります。ご了承ください。

保証とアフターサービス

(1) 保証書(裏表紙)

●お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

●保証期間は、お買い上げ日より本体3年間、ヒートポンプユニット3年間です。(ただし、乾燥フィルターなどの消耗品は、保証期間内でも有料とさせていただきます。)
※ヒートポンプユニット対象部品：コンプレッサー、熱交換器、配管

(2) 修理を依頼されるとき

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

●修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

(3) 補修用性能部品の保有期間

このドラム式洗濯乾燥機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

(4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

(5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理は特殊な技術が必要です。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。

●ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保障期間の対象になりません。お買上げの販売店または「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

ヤマダオリジナル商品サポートセンターや保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- ヤマダオリジナル商品サポートセンターでお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

【ヤマダオリジナル商品サポートセンター】
TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841 群馬県高崎市栄町１番１号　受付時間：午前10時～午後7時（休日：元日のみ）

愛情点検　長年ご使用のドラム式洗濯乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。 ●電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。 ●ドラムが止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさいにおいや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常・故障がある。	こんなときは	**使用を中止してください。** 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにホコリやゴミがたまっている。	→	ホコリやゴミを取り除いてください。

電気洗濯乾燥機　保証書

品番	YWM-YV120N	
保証期間	お買上げ日から **本体……3年間** **ヒートポンプユニット…3年間** **※ヒートポンプユニット対象部品：コンプレッサー、熱交換器、配管** （ただし、乾燥フィルターなどの消耗品は、保証期間内でも有料とさせていただきます。）	保証の条件 出張修理
お買い上げ日	年　月　日	
お客様	お名前　様 ご住所 お電話	
販売店	店名　印 住所 電話 販売証明書の場合は、一緒に保管してください。	

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
   イ.無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。その際、製品と本書をご提示ください。
   ロ.お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ヤマダオリジナル商品サポートセンターにご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ヤマダオリジナル商品サポートセンターにご相談ください。
3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ヤマダオリジナル商品サポートセンターへご連絡ください。
4. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ.使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ.お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
   ハ.火災・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）・地震・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ.業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ.本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   ヘ.本書のご提示がない場合。
   ト.消耗部品の交換や仕様変更など
5. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
6. 本書は、日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
7. 本書は、盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ヤマダオリジナル商品サポートセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

ヤマダオリジナル商品サポートセンター

TEL 0120-258-260（無料）
受付時間：午前10時～午後7時（休日：元日のみ）

出張修理のご依頼

TEL 0570-666-533（有料）
受付時間：午前10時～午後7時（休日：元日のみ）
修理のお問い合わせに際して、まず <無料修理規定> をお読みください。

【販売元】　株式会社ヤマダホールディングス
〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号
TEL 0120-258-260　受付時間：午前10時～午後7時（休日：元日のみ）

【輸入元】　ハイアールジャパンセールス株式会社